

第5回「ふるさと投資」連絡会議

公表
資料

「ふるさと投資」連絡会議は、先進事例に取り組む地方公共団体・地域金融機関等を中心に昨年10月に設立後、関心を寄せる多くの団体の間で事例共有等を行い、5月には手引き等説明会（構成員団体を中心に、これまでにのべ約300団体の参加）を開催したところです。今回は、地域それぞれで「ふるさと投資」を活用する体制や仕組みづくりの事例をとおして議論を深め、地域活性化に向けた取り組みの助けとなるよう期待しています。

日時：平成27年9月29日（火）15：00～17：00 開場14：30
場所：経済産業省講堂（千代田区霞が関1-3-1、本館地下2階）

～ 先進事例に学ぶ 地域独自の体制・仕組みづくりへの期待と可能性 ～

■挨拶・開会挨拶



連絡会議会長団体
熊本県副知事
小野 泰輔 氏

内閣官房内閣審議官
内閣府地方創生推進室長
佐々木 基

□事務局 関係省庁 協会から

日本政策投資銀行
企業金融第6部課長
工藤 富夫 氏

日本証券業協会
エクイティ市場部総括部長
森本 健一 氏

経済産業省
新規産業室
新規事業調整官 石井 芳明

国土交通省
政策課
政策企画官 盛谷 幸一郎

■取り組み事例等紹介



秋田魁新報社 (FAN AKITA)
経営企画室長

田口 清洋 氏

秋田県
企画振興部地域活力創造課
地域活力推進監

奈良 聡 氏



山口銀行
地域振興部次長

原田 知幸 氏

山口ソーシャルファイナンス (KAIKA)
代表取締役社長

木村 俊之 氏



長野県
産業労働部産業政策課サービス産業振興室
課長補佐兼サービス産業創出係長

若月 真也 氏

きびだんご (kibidango)
代表取締役

松崎 良太 氏



京都商工会議所
中小企業経営支援センター知恵産業推進室

<資料提供>

サイバーエージェント・クラウドファンディング (Makuake)
取締役

坊垣 佳奈 氏

■アドバイザーコメント



早稲田大学総合研究機構
研究院客員教授

赤井 厚雄 氏



アジア開発銀行研究所 所長
慶應義塾大学名誉教授

吉野 直行 氏

お問い合わせ先：「ふるさと投資」連絡会議（事務局：内閣官房（内閣府地方創生推進室））
東京都千代田区永田町1-11-39永田町合同庁舎 03-6206-6174 furusato@cao.go.jp

「ふるさと投資」連絡会議 構成員の紹介

[平成27年9月29日時点の追加登録を含む]

・構成員173団体

※6月・7月に構成員17団体追加

地方公共団体

北海道、北海道室蘭市、北海道釧路市、北海道岩見沢市、岩手県、岩手県陸前高田市、宮城県、宮城県登米市、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、新潟県、新潟県長岡市、新潟県妙高市、新潟県阿賀野市、新潟県粟島浦村、福井県、長野県、長野県川上村、静岡市、静岡県伊豆市、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、奈良県葛城市、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、岡山市、岡山県西粟倉村、広島県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、北九州市、福岡市、福岡県久留米市、佐賀県、長崎県、熊本県熊本県大津町、熊本県錦町、熊本県相良村、宮崎県延岡市

地域金融機関等

北海道銀行、北洋銀行、釧路信用金庫、青森銀行、みちのく銀行、岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、七十七銀行、仙台銀行、秋田銀行、北都銀行、秋田県信用組合、荘内銀行、山形銀行、きらやか銀行、東邦銀行、福島銀行、福島信用金庫、いわき信用組合、常陽銀行、水戸信用金庫、足利銀行、栃木銀行、佐野信用金庫、群馬銀行、東和銀行、武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、千葉銀行、東京都民銀行、東日本銀行、八千代銀行、西武信用金庫、城南信用金庫、多摩信用金庫、横浜銀行、湘南信用金庫、第四銀行、北越銀行、大光銀行、北陸銀行、富山第一銀行、八十二銀行、長野銀行、長野県信用組合、十六銀行、東濃信用金庫、飛騨信用組合、静岡銀行、清水銀行、浜松信用金庫、沼津信用金庫、愛知銀行、名古屋銀行、中京銀行、瀬戸信用金庫、知多信用金庫、三重銀行、百五銀行、

第三銀行、滋賀銀行、京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、池田泉州銀行、関西アーバン銀行、みなと銀行、紀陽銀行、鳥取銀行、山陰合同銀行、中国銀行、広島銀行、もみじ銀行、山口銀行、西京銀行、徳島合同証券、百十四銀行、伊予銀行、四国銀行、福岡銀行、筑邦銀行、西日本シティ銀行、北九州銀行、十八銀行、親和銀行、肥後銀行、熊本銀行、大分銀行、宮崎銀行、宮崎太陽銀行、鹿児島銀行、南日本銀行、琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行、新生銀行、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫

支援団体等

全国銀行協会、全国地方銀行協会、第二地方銀行協会、全国信用金庫協会、全国信用組合中央協会、第二種金融商品取引業協会、A-p o r t、きびだんご、GREEN FUNDING、サイバーエージェント・クラウドファンディング、ジャパンギビング、スペースマーケット、宙とぶペンギン、日本財団、FAAVO、ミュージックセキュリティーズ、READYFOR?

地域メディア等

全国地方新聞社連合会 ふるさとテレビ カカクコム

・アドバイザー（学識経験者等の有識者） 順不同

塩澤 修平 氏 慶應義塾大学経済学部教授
赤井 厚雄 氏 早稲田大学総合研究機構研究院客員教授
保井 俊之 氏 地域経済活性化支援機構専務執行役員政策審議役
吉野 直行 氏 アジア開発銀行研究所所長 慶應義塾大学名誉教授
日本政策投資銀行
日本証券業協会

・関係省庁

金融庁 経済産業省 国土交通省 農林水産省 内閣官房 内閣府地方創生推進室

鳥取銀行
山陰合同銀行
中国銀行
広島銀行
もみじ銀行
山口銀行
西京銀行

鳥取県
島根県
岡山県
岡山市
西粟倉村
広島県
山口県

中国・四国

徳島合同証券
百十四銀行
伊予銀行
四国銀行

香川県
愛媛県
高知県

福岡銀行
筑邦銀行
西日本シティ銀行
北九州銀行
十八銀行
親和銀行
肥後銀行
熊本銀行
大分銀行
宮崎銀行
宮崎太陽銀行
鹿児島銀行
南日本銀行

北九州市
福岡市
久留米市
佐賀県
長崎県
熊本県
大津町
錦町
相良村
延岡市

九州・沖縄

琉球銀行
沖縄銀行
沖縄海邦銀行
沖縄公庫

第四銀行
北越銀行
大光銀行
北陸銀行
富山第一銀行
八十二銀行
長野銀行
長野県信用組合

新潟県
長岡市
妙高市
阿賀野市
粟島浦村
福井県
長野県
川上村

北陸・中部

十六銀行
東濃信用金庫
飛騨信用組合
静岡銀行
清水銀行
浜松信用金庫
沼津信用金庫
愛知銀行
名古屋銀行
中京銀行
瀬戸信用金庫
知多信用金庫
三重銀行
百五銀行
第三銀行

静岡市
伊豆市
三重県

(注)
地図上の黒色表示は、
連絡会議に参加してい
る地方公共団体を表す。

近畿

京都府
大阪府
兵庫県
奈良県
葛城市
和歌山県

滋賀銀行
京都銀行
京都信用金庫
京都中央信用金庫
池田泉州銀行
関西アーバン銀行
みなと銀行
紀陽銀行

北海道
室蘭市
岩見沢市
釧路市
岩手県
陸前高田市

北海道銀行
北洋銀行
釧路信用金庫

北海道・東北

宮城県
登米市
秋田県
山形県
福島県

青森銀行
みちのく銀行
岩手銀行
東北銀行
北日本銀行

七十七銀行
仙台銀行
秋田銀行
北都銀行
秋田県信用組合
荘内銀行
山形銀行
きらやか銀行
東邦銀行
福島銀行
福島信用金庫
いわき信用組合

新生銀行
日本公庫

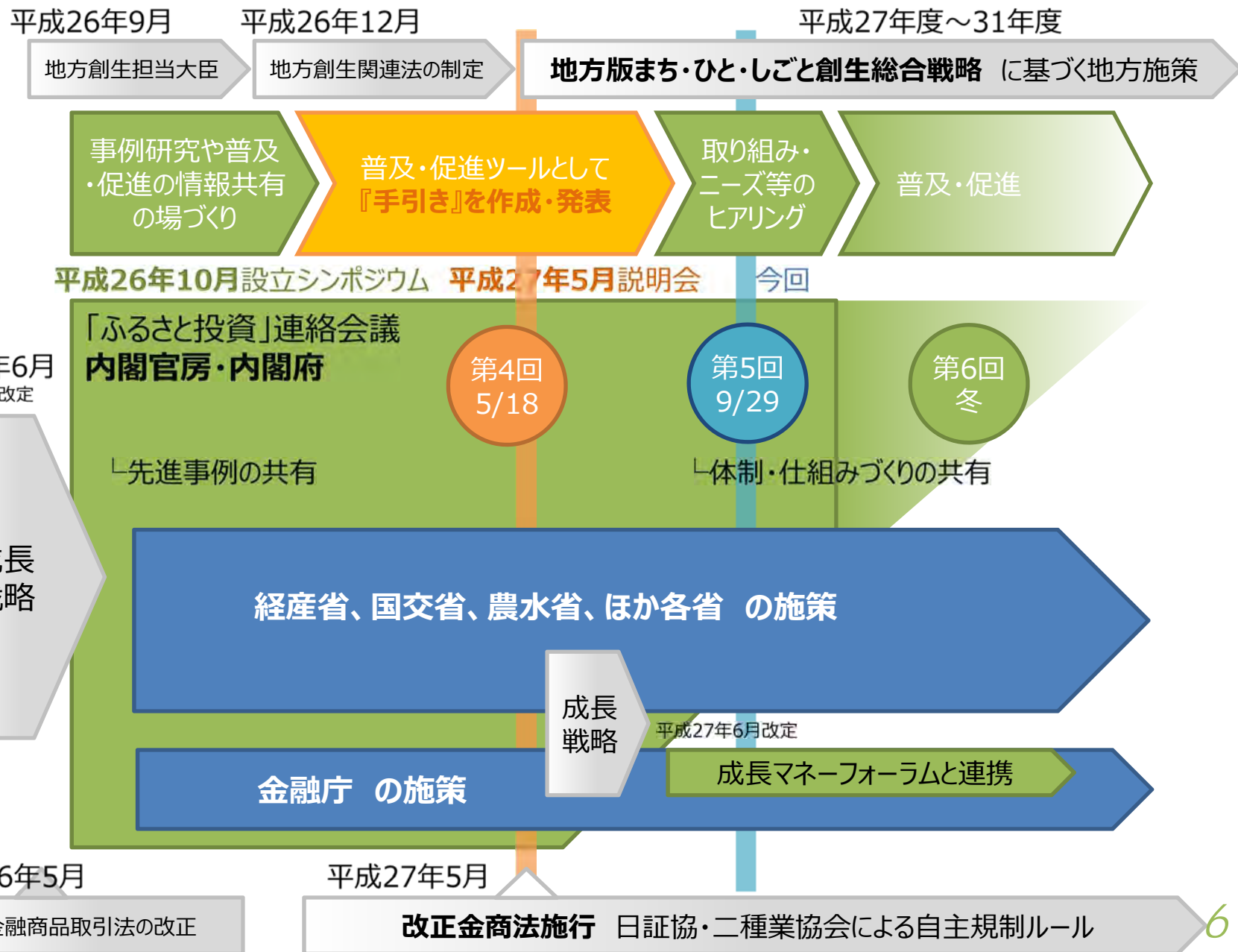
首都圏

茨城県
栃木県
群馬県
埼玉県
千葉県
山梨県

常陽銀行
水戸信用金庫
足利銀行
栃木銀行
佐野信用金庫
群馬銀行
東和銀行
武蔵野銀行
埼玉縣信用金庫
千葉銀行
東京都民銀行
東日本銀行
八千代銀行
西武信用金庫
城南信用金庫
多摩信用金庫
横浜銀行
湘南信用金庫

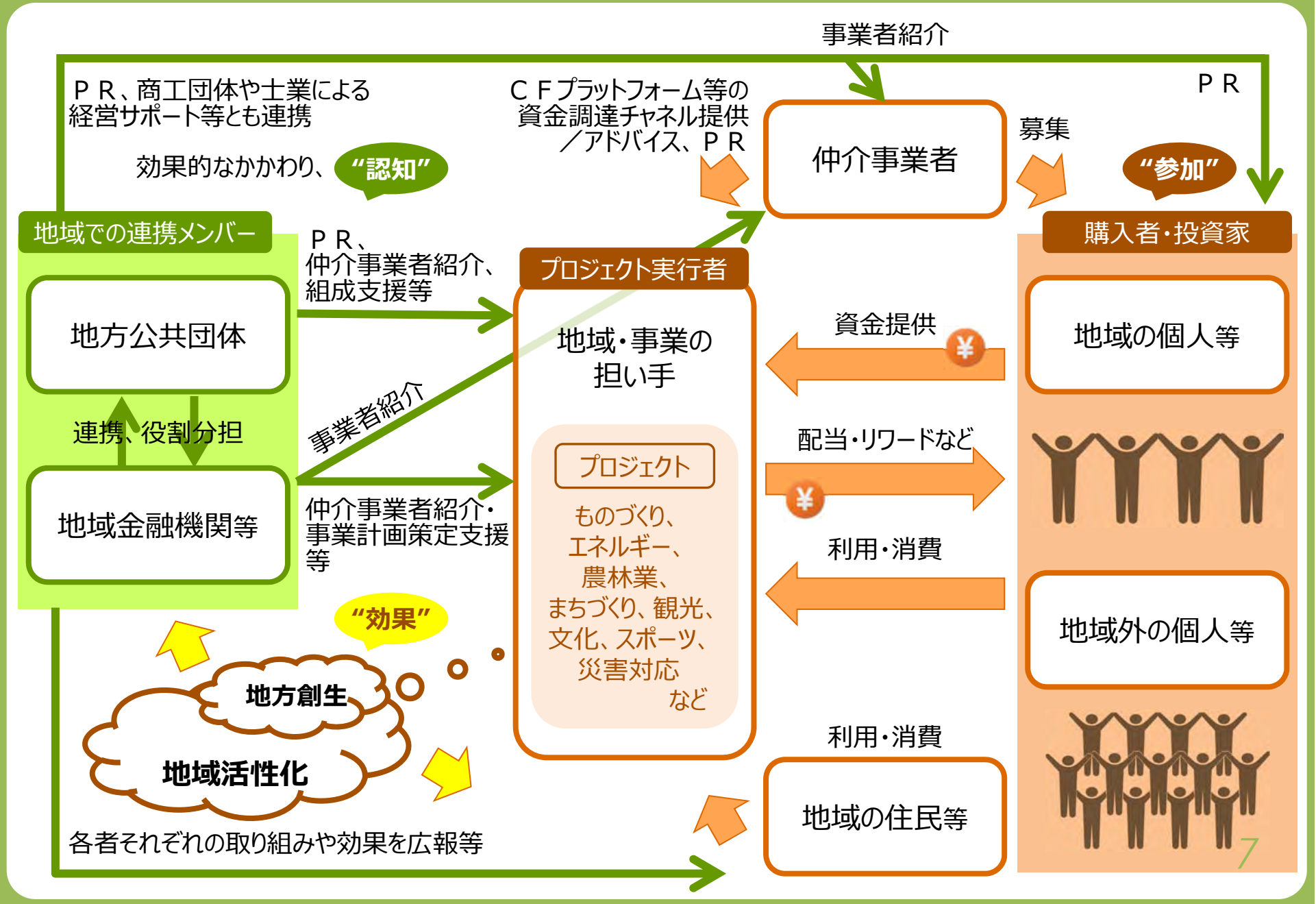
「ふるさと投資」連絡会議の進捗

事務局 内閣官房



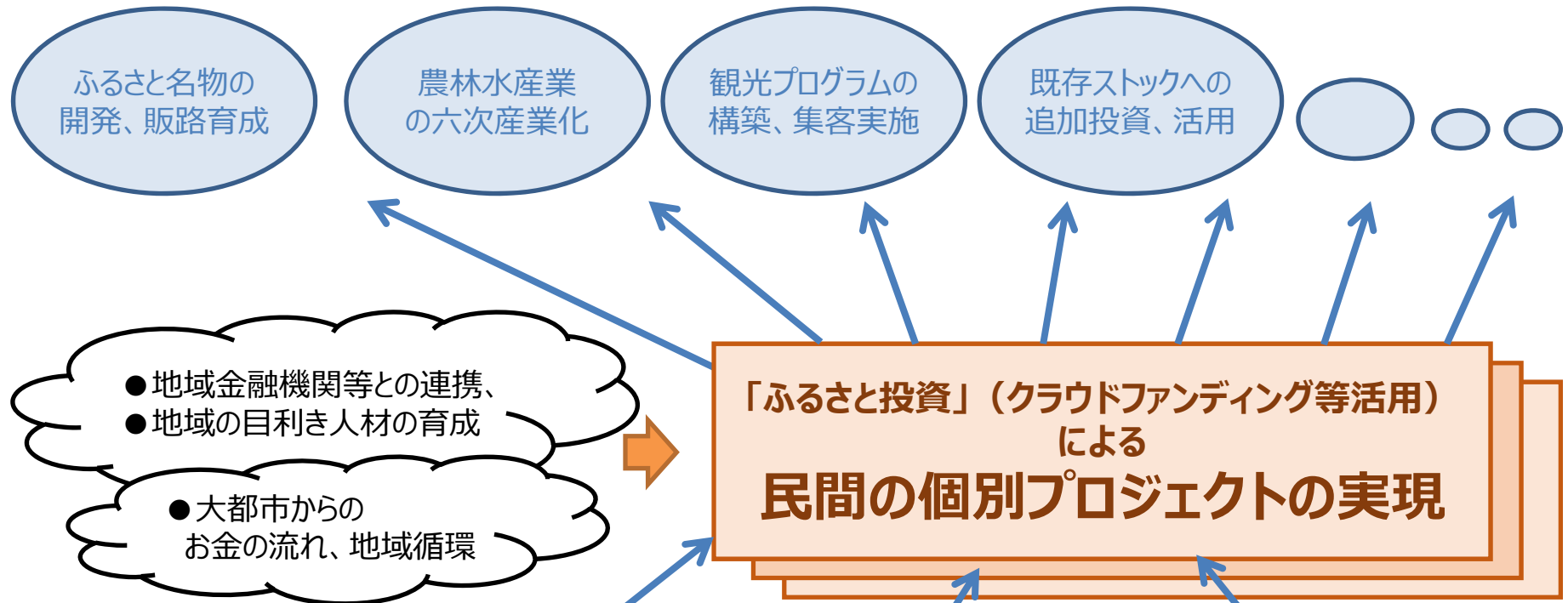
「ふるさと投資」の仕組みと関係者

平成27年5月作成・公表の手引きより抜粋
内閣官房（内閣府地方創生推進室）

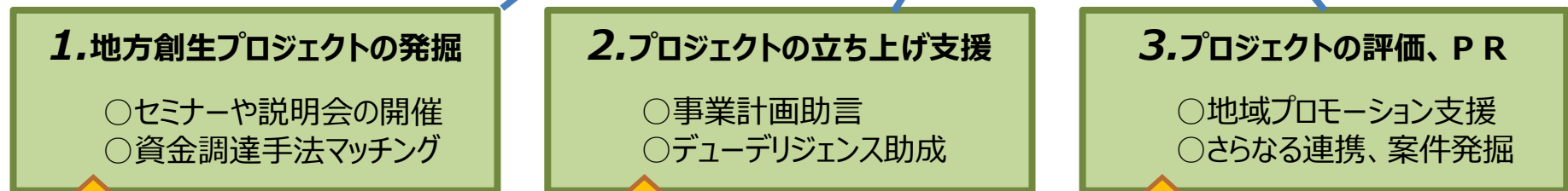


「ふるさと投資」支援による地方創生（案）

地域への成長マネー供給やプロモーションの成果イメージ



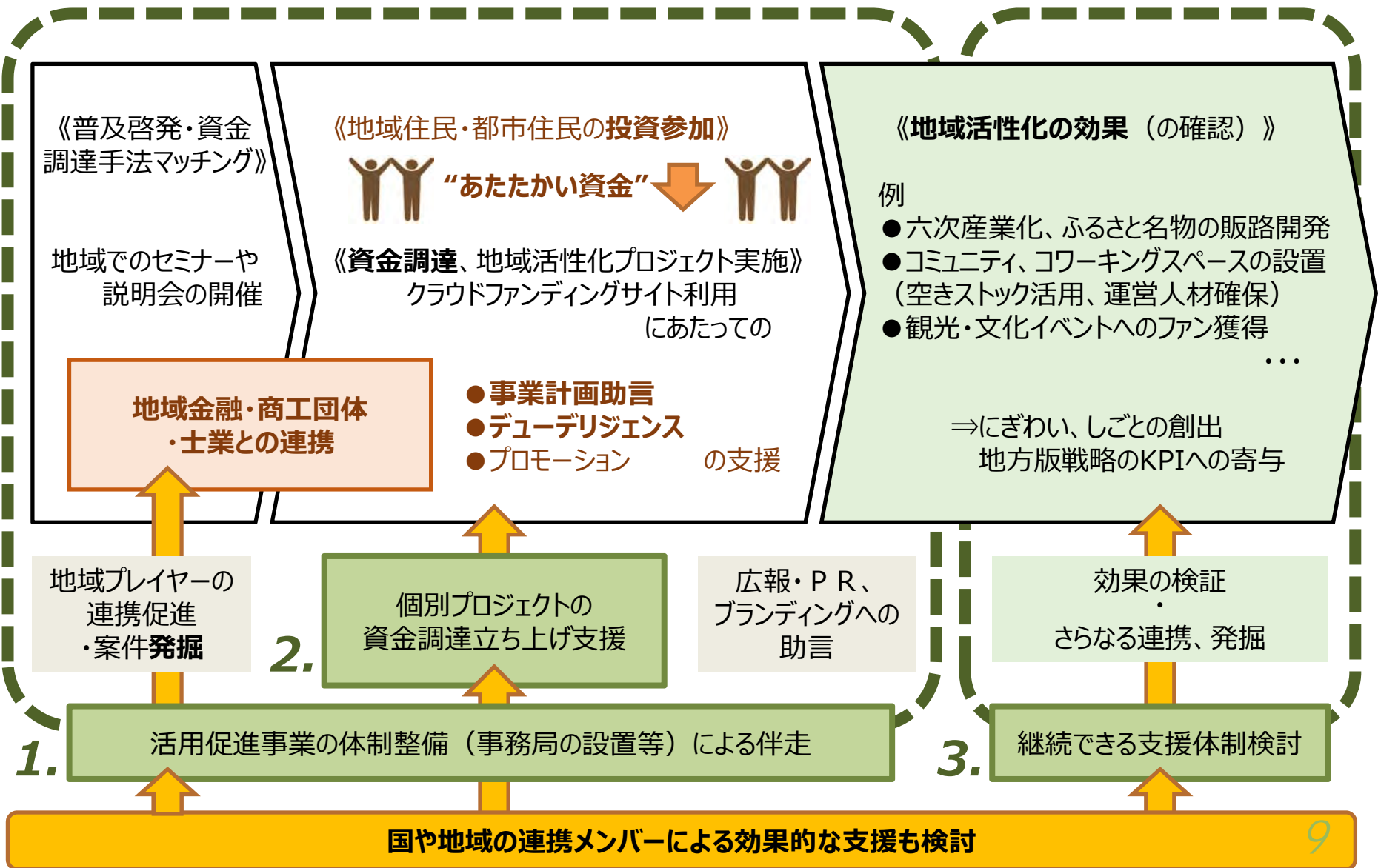
地方公共団体の効果的なかわり



国や地域の連携メンバーによる効果的な支援も検討

「ふるさと投資」支援による地方創生（案、解説）

地方公共団体がかかわる、地域への成長マネー供給やプロモーションの流れイメージ



日本政策投資銀行の調査レポート①

～古民家の活用に伴う経済的価値創出がもたらす地域活性化（2015年4月）～

●古民家再生にあたり、その評価額の低さに起因する担保不足を解消し、資金調達力を補完するためにクラウドファンディングが有効な手段であることを紹介。

●具体的な事例として、未利用スペースのマッチングプラットフォーム事業者が古民家の再生費用をクラウドファンディングで集めている事例や舟屋を活用した宿泊施設、喫茶、小売店舗の事業資金をクラウドファンディングで集めた事例などを紹介。



<HP>

http://www.dbj.jp/pdf/investigate/etc/pdf/book1504_01.pdf

日本政策投資銀行の調査レポート②

2020年を契機とした国内スポーツ産業の発展可能性 および企業によるスポーツ支援 ～スポーツを通じた国内経済・地域活性化～ (2015年5月)

●地域のスポーツ団体やアスリートの競技活動が資金難によって継続困難となっている場合に、その解決策としてファンやサポーターがクラウドファンディングにより資金を調達していることを紹介。

●具体的な事例として、ITソリューション社とワンモア社が共同で立ち上げたスポーツ特化型ファンドである“スポーティー・ファンド”を紹介。

<HP>

http://www.dbj.jp/pdf/investigate/etc/pdf/book1505_01.pdf



事例紹介

石巻市「橋通りCOMMON（コモン）」① ～種類株式と特区制度を活用した資金調達～

【施設の概要】

- 東日本大震災により整備された仮設商店街の設置期限到来を契機に、その代替施設を整備しようとプロジェクトが始動。
- 街中のにぎわい創出と地域を担う若者育成を目的に施設を整備。施設名を「誰でも共有できる場」を意味する“コモン”と名付け2015年4月にオープン。
- 約800平方メートルにコンテナやトレーラーハウス、飲食スペースの大型テントを設置。飲食店など7店舗でスタートし、13店舗まで拡大させる方針。賃料を低めに抑えて、街中で商売をする意欲のある若者が挑戦できる空間を提供。



事例紹介

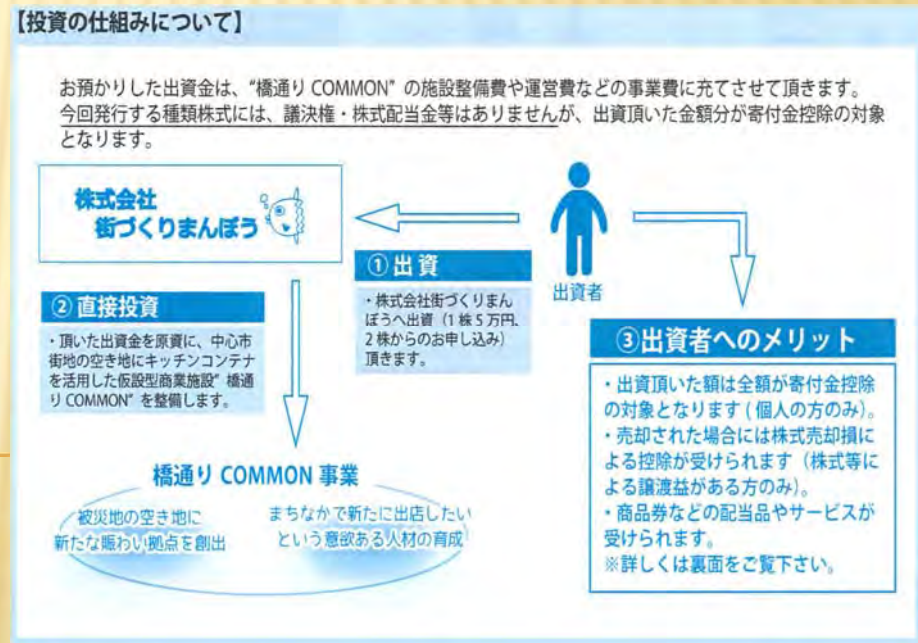
石巻市「橋通りCOMMON（コモン）」② ～種類株式と特区制度を活用した資金調達～

【事業スキーム】

●総事業費約1,200万円のうち、400万円を種類株式の発行により調達。1株5万円で出資者（2株以上）を募集するスキーム。

●種類株式は議決権や配当金はないものの、復興特区の税制優遇措置に基づき、出資金について所得税の税額控除の対象となるほか、出資者へのリターンとして特産品や商品券などの配当も計画。

●会社法の枠組みと国の支援措置を組み合わせることで市民の参加も可能な小口投資を試みている点が特徴。



事例紹介

石巻市「橋通りCOMMON（コモン）」③ ～種類株式と特区制度を活用した資金調達～

【本スキームのポイント】

＜事業者サイド＞

- 無議決権の種類株式とすることで、企業ガバナンスを維持し得ている。
- 無配当の種類株式とすることで、集めた資金を最大限活用できる。

＜投資家サイド＞

- 地元産品や商品券などの地域特性を活かしたリターンに加えて、所得税の税額控除措置を活用することで、間接的な経済効果を楽しむことができる。
- 単なる資金の出し手としてではなく、株主として明確なポジションを得られる。

⇒ガバナンスの維持と資金の有効活用を望む事業者と事業を応援したい投資家の思いの双方を充たすことができる。



「株式投資型クラウドファンディング」及び 「株主コミュニティ」に係る取組みについて

〔 第5回「ふるさと投資」連絡会議 〕

2015年(平成27年)9月29日

日本証券業協会

1. 日本証券業協会について



- 目的
協会員の行う有価証券の売買その他の取引等を公正かつ円滑ならしめ、金融商品取引業の健全な発展を図り、もって投資者の保護に資すること
 - 業務内容
 - ① 自主規制業務
 - ② 金融商品取引等及び市場の発展に資する業務
 - ③ 国際業務・国際交流など
- 証券戦略(業界団体)機能
- 協会員[2015年(平成27年)9月1日現在]

会 員		251
特定業務会員	店頭デリバティブ	2
	クラウドファンディング	0
特 別 会 員		213

2. 「株式投資型クラウドファンディング」 「株主コミュニティ」制度創設に至る経緯



2013年 6月28日	本協会「『新規・成長企業へのリスクマネー供給に関する検討懇談会』における議論の整理」取りまとめ
6月14日	「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」閣議決定
//	「規制改革実施計画」閣議決定
12月13日	「金融・資本市場活性化有識者会合」が 「金融・資本市場活性化に向けての提言」取りまとめ
12月25日	金融審議会「新規・成長企業へのリスクマネーの供給のあり方等に関するワーキング・グループ」報告書取りまとめ
2014年 5月30日	「金融商品取引法等の一部を改正する法律」公布 (公布から1年以内に施行)
6月17日	本協会「非上場株式の取引制度等に関するワーキング・グループ」報告書 「株式投資型クラウドファンディング及びグリーンシート銘柄制度等に代わる新たな非上場株式の取引制度のあり方について」
2015年 5月29日	「金融商品取引法等の一部を改正する法律」施行 本協会自主規制規則 施行

3. 両制度の利用場面



プライマリー(資金調達)

セカンダリー(流通売買)

株式投資型クラウドファンディング

- ・投資勧誘の相手方: 不特定多数
- ・投資勧誘の手法: インターネットと電子メールのみ

株式投資型クラウドファンディングの後、株主コミュニティが組成される可能性あり

株主コミュニティ

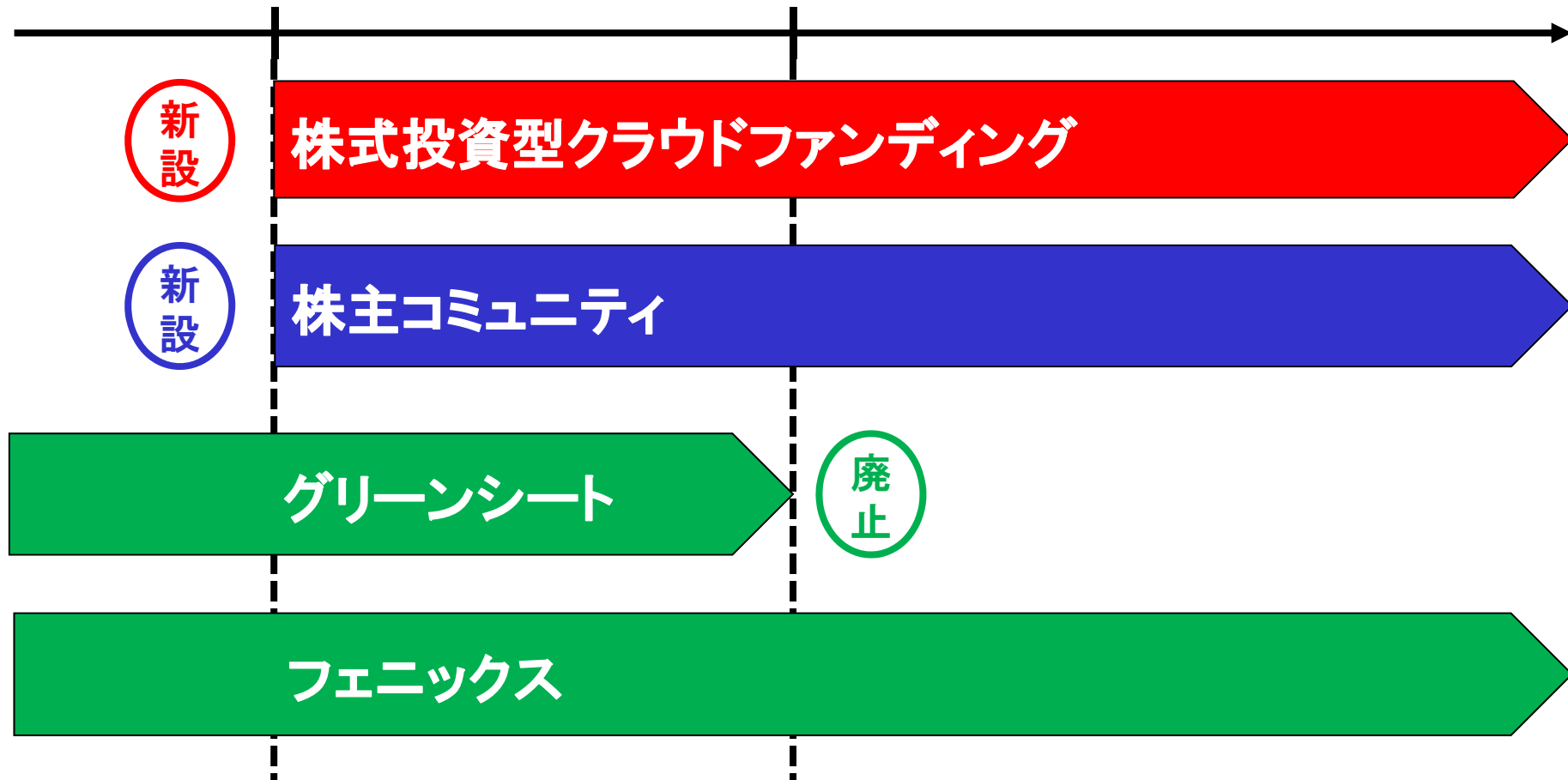
- ・投資勧誘の相手方: 株主コミュニティに参加している投資家のみ
- ・投資勧誘の手法: 株主コミュニティの中であれば、手法は問わない。

4. 各制度のスケジュール



施行日(2015年5月29日)

2018年3月31日



- 株式投資型クラウドファンディング／株主コミュニティ: 本年5月29日制度制定
- グリーンシート: 2018年(平成30年)3月31日限りで廃止
- フェニックス: (制度の取扱いを別途検討)

5. 「日本再興戦略」改訂2015 (2015年6月30日閣議決定)



第二 3つのアクションプラン

一. 日本産業再興プラン

1. 産業の新陳代謝の促進

(3)新たに講ずべき具体的施策

iv)成長資金・リスクマネーの供給促進等

①多様な資金供給手法を動員した成長マネーの供給促進

- ・投資型クラウドファンディングに係る制度を活用するとともに、地方へのリスクマネー供給を進めるため、地方公共団体や地域金融機関等の関係者が設立した「ふるさと投資」連絡会議等と連携し、各種クラウドファンディング利用を促進する。
- ・地域に根差した企業等の資金供給に応える制度として、グリーンシート銘柄制度に代わって、発行体の適時開示に係る負担が軽減される「株主コミュニティ制度」(地域に根差した企業等の資金調達のため、証券会社が組成する株主コミュニティのメンバー間で投資勧誘や取引が可能な制度)を活用し、資金調達を支援する。

6. 「金融・資本市場活性化有識者会合意見書」 (2015年6月30日)①



1. 金融・資本市場の諸分野における施策の**進捗**

(2) 成長マネーの供給強化～金融仲介機能の強化

① 市場による金融仲介機能の強化

i 投資型クラウドファンディング等に関する制度整備

昨年の金融商品取引法の改正等により、非上場株式や組合型ファンド持分等に対してインターネットを通じて投資を行う、いわゆる「**投資型クラウドファンディング**」について、**参入要件の緩和**と**投資者保護**の両面から**制度整備**を行うなど、**成長マネーの供給促進に向けた各般の措置が講じられた。**

7. 「金融・資本市場活性化有識者会合意見書」 (2015年6月30日)②



2. 金融・資本市場活性化に向け、さらに一層の取組みを要する課題

(5) 地方創生

② 多様な資金供給手法を動員した成長マネー供給強化

(前略) 成長マネーの供給強化を図るための市場による金融仲介機能の強化については制度整備が進捗しており、地方創生の観点からも、今後は具体的なニーズとファンドをいかに結びつけるかという実施面を中心とした施策の充実が必要である。特に、我が国において、「死の谷」を越えるような成長マネーの供給が実現されるためには、幅広い分野のベンチャー企業やその関係者のネットワークであるクラスターが形成されることが不可欠である。

このような観点から、以下の施策を行うべきである。

i 投資型クラウドファンディングを含めた各種クラウドファンディングの利用促進

地方における資金ニーズを把握し、地方への成長マネー供給を進めるため、「ふるさと投資」連絡会議等と連携し、本年5月に制度整備がなされた投資型クラウドファンディングを含めた各種クラウドファンディングの利用を促進することが必要である。

ii 新たな非上場株式の取引制度の整備

上場はしていないものの地域に根差した事業を展開している企業などを応援するため、株主コミュニティ制度を活用し、このような企業の資金調達を支援することが重要である。

今後、後述のフォーラム(=地域の成長マネー供給促進フォーラム)の利用などにより、地域企業と住民双方における同制度への理解を深め、本制度の利用を促進する必要がある。

iii (略)

iv (次ページへ)

8. 「金融・資本市場活性化有識者会合意見書」 (2015年6月30日)③



2. 金融・資本市場活性化に向け、さらに一層の取組みを要する課題

(5) 地方創生

② 多様な資金供給手法を動員した成長マネー供給強化

i・ii (前ページ)

iii (略)

iv 地域の成長マネー供給促進を図るための地元経済界・資本市場関係者とのフォーラムの開催

地域の実情を踏まえつつ成長マネー供給促進を図る観点から、各地域において、最近上場した地元企業や、地元ベンチャー企業の経営者をはじめとして、取引所、証券会社、地域金融機関、ベンチャーキャピタル、行政当局等の地域の関係者が一堂に会し、資本市場をめぐる現状や課題について幅広く意見交換を行うとともに、地域への成長マネー供給に係る取組事例の紹介・共有等を図る「地域の成長マネー供給促進フォーラム」が開催されることとなっている。こうした取組みは、ベンチャー企業等に対するサポートのための環境整備の一環ともなるものであり、一層推進すべきである。

9. 「株式投資型クラウドファンディング業務に関する規則」 主な内容



1. 本協会の会員等(証券会社及び第一種少額電子募集取扱業者)が行う株式投資型クラウドファンディングにおける投資勧誘を、非上場株式に係る投資勧誘禁止の例外として認める。
2. 発行者についての審査及び反社会的勢力排除のための措置
3. 株式投資型クラウドファンディングの案件についてのウェブサイトにおける表示
4. 契約締結前交付書面の交付
5. 株式投資型クラウドファンディング業務により初めて非上場株式を取得する顧客からの確認書の徴求
6. 少額要件(一発行者による調達総額:年間1億円未満、一投資家による同一発行者への投資:年間50万円以下)
7. インターネット以外(電話及び対面等)の勧誘手法との併用禁止
8. 終了後に発行者が事業の状況について顧客に定期的に適切な情報を提供することの契約の締結と、当該提供が行われていることの確認
9. 業務管理体制の整備
10. 月間実績の報告・公表

【施行】2015年5月29日

10. 「株主コミュニティ」制度の必要性



- 非上場株式の取引制度「グリーンシート銘柄制度」の利用低迷
 - ◆ 新興市場における上場基準の引下げにより、上場市場の補完的役割としての存在意義の低下
 - ◆ 上場企業と大差ない開示負担(金商法レベルの会社内容説明書、インサイダー取引規制適用に伴う適時開示義務)
- 地域に根差した企業等の非上場株式に一定の取引・換金のニーズは引き続き存在しており、これに応える場が必要
- グリーンシート銘柄制度に代わる非上場株式の取引制度「株主コミュニティ制度」の創設

非上場株式であるが投資勧誘を例外的に許容する必要

11. 「株主コミュニティ」制度と インサイダー取引規制について



グリーンシート銘柄制度の利用低迷の教訓から、新たな非上場株式の取引制度のインサイダー規制の適用について、検討

- インサイダー取引規制の適用対象とすべきか否かは、どの程度の流通性を想定するのかに依る。
- 株主コミュニティ制度では、取引の範囲を、証券会社が銘柄ごとに組成・管理する株主コミュニティのメンバー(※)に限定することで、一定の取引ニーズ・換金ニーズに応えられる程度の流通性に留める。
- 一般の投資者が広く参加するものではなく、取引が頻繁に行われることも想定されない。

※株主コミュニティのメンバーとして想定される投資者層は、発行者の役員・従業員、その親族、株主、継続的な取引先、その発行者から財・サービスの提供を受けている者、など
※株主コミュニティへの参加は、その銘柄への投資意向を有する投資者からの自己申告
※参加に当たり、株主コミュニティ制度の特性やリスクについて、証券会社が投資者の納得・了承を得る。

株主コミュニティ制度は、インサイダー取引規制の適用対象外に

※不公正取引の一般的禁止規定(風説の流布や偽計等を禁止している、金商法第157条及び第158条)は、株主コミュニティ制度にも適用される。

【以上、H25.12.25金融審議会「新規・成長企業へのリスクマネーの供給のあり方等に関するワーキング・グループ」報告 6～7ページより】

株主コミュニティ銘柄＝金商法67条の18第4号「流通性が制限されていると認められる有価証券」として金融庁長官告示(H27.5.28金融庁告示第32号)

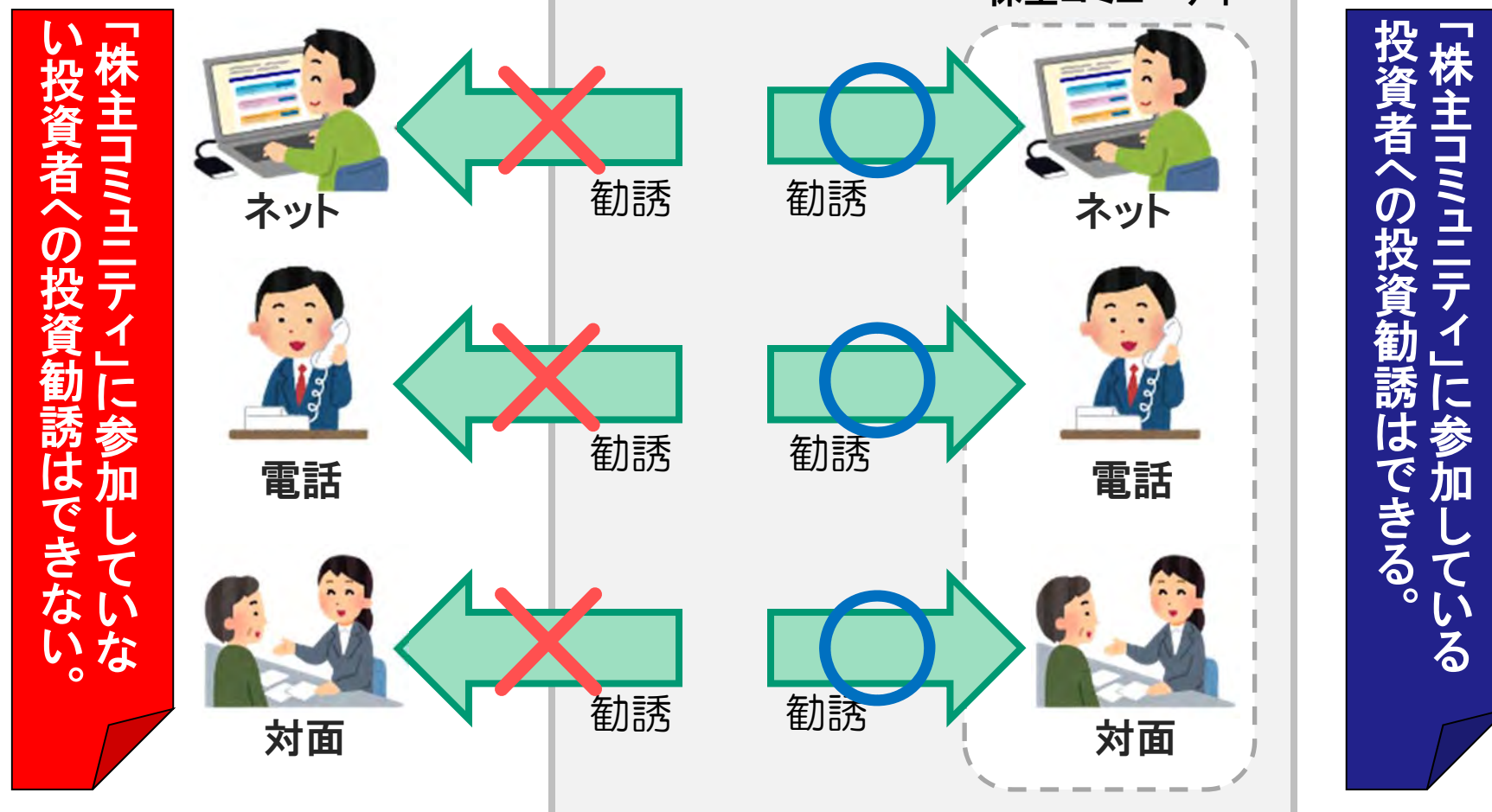
12. 「株主コミュニティ」制度の利用が見込まれる場面



- **新規・成長企業**
 - ◆ 成長を支援したい人々
- **株式投資型クラウドファンディングで資金調達を行った企業**
 - ◆ クラウドファンディングで株式を取得した者の換金ニーズ
 - ◆ クラウドファンディングで株式を取得しなかった者による取得ニーズ
- **鉄道・バス等、地元密着型企业**
 - ◆ 株主優待を期待した売買
- **発行会社のことをよく知る人々による売買が見込まれる企業**
 - ◆ 既存株主、発行会社の役職員、その親族、取引先、地元の人々、等
- **事業承継のための非上場株式の売買**

13. 「株主コミュニティ」の基本的な仕組み

運営会員(証券会社)



14. 「株主コミュニティに関する規則」主な内容



1. 証券会社が非上場株式の「株主コミュニティ」を組成。その非上場株式への投資意向を有する投資者がその株主コミュニティに加入。
 - 加入者として主に想定されるのは、発行会社の役職員やその親族、株主、取引先、その発行会社の事業の利用者・顧客など。
2. 株主コミュニティを組成・運営する証券会社は、本協会から指定を受ける。
3. 株主コミュニティに参加している投資者に対してのみ、投資勧誘を認める。
 - 参加していない投資者への投資勧誘は認めない。
 - 参加していない投資者への投資グループ参加の勧誘も認めない。
 - 株主コミュニティ銘柄に関する基本的な情報のみ、参加していない投資者にも提供
4. 発行者についての審査及び反社会的勢力排除のための措置
5. 発行者に関する、会社法に基づく計算書類・事業報告その他の情報を、株主コミュニティに参加している投資者に提供
6. 契約締結前交付書面の交付
7. 株主コミュニティに初めて参加する投資者からの確認書の徴求
8. 業務管理体制の整備
9. 週間実績の報告・公表
10. グリーンシート銘柄制度は2018年3月31日限りで廃止
【施行】2015年5月29日

■ 株式投資型クラウドファンディング

- 本日現在、実績なし

■ 株主コミュニティ

- 今村証券(株)

- ✓ 2015年8月28日「運営会員」に指定
- ✓ 株主コミュニティ運営会員の第1号
- ✓ 株主コミュニティを組成している銘柄(11銘柄)

16. 「株式投資型クラウドファンディング」 「株主コミュニティ」のウェブサイト



【株式投資型クラウドファンディング】
URL: <http://market.jsda.or.jp/shiraberu/kabucrowdfunding/index.html>



【株主コミュニティ】
URL: <http://market.jsda.or.jp/shiraberu/kabucommunity/index.html>



「日本証券業協会」のトップページ「調べる」コーナーからもアクセスできます！

【内容】

- 実績データ
- 制度の説明
- 投資家への注意喚起

17. 両制度に関する周知活動



■地域の成長マネー供給促進フォーラム(金融庁)

- 6月23日(火)福岡
- 6月26日(金)大阪

■資本市場研究会 セミナー

- 7月31日(金)

■ストックボイスTV(TOKYO MX TV)

- 6月29日(月)株式投資型クラウドファンディング
- 8月24日(月)株主コミュニティ

放映の様子のアーカイブ

<http://www.jsda.or.jp/katsudou/movie/index.html>

日本再興戦略における、クラウドファンディング等の位置づけ

第二 3つのアクションプラン

〔改訂2015、平成27年6月閣議決定〕 抜粋

一. 日本産業再興プラン 1. 産業の新陳代謝促進

(1) KPIの主な進捗状況

「3年間でリーマンショック前の設備投資水準（70兆円／年）を回復する。」

「開業率が廃業率を上回る状態にし、米国・英レベルの開業率・廃業率10%台（現状約5%）を目指す。」

(2) 施策の主な進捗状況

(ベンチャー創造協議会を創設) ⇒次項

(3) 新たに講ずべき具体的施策

- i) 「攻めの経営」の促進
- ii) サービス産業の活性化・生産性向上
- iii) ベンチャー支援
- iv) 成長資金・リスクマネーの供給促進等

企業と投資家の対話促進やコーポレートガバナンス機能の強化を通じた「攻めの経営」やサービス産業の活性化・生産性向上を資金面からも後押しするため、成長資金やリスクマネーが円滑に供給される枠組みについても充実・強化する。このため以下の施策を講ずる。

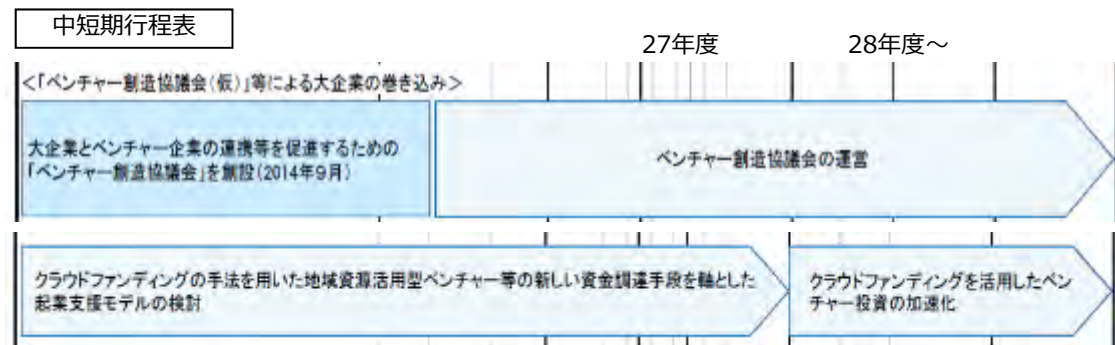
①多様な資金供給手法を動員した成長マネーの供給促進

投資型クラウドファンディングに係る制度を活用するとともに、地方へのリスクマネー供給を進めるため、地方公共団体や地域金融機関等の関係者が設立した「ふるさと投資」連絡会議等と連携し、各種クラウドファンディング利用を促進する。

...

②金融仲介機能の更なる充実・強化及び事業再生の促進

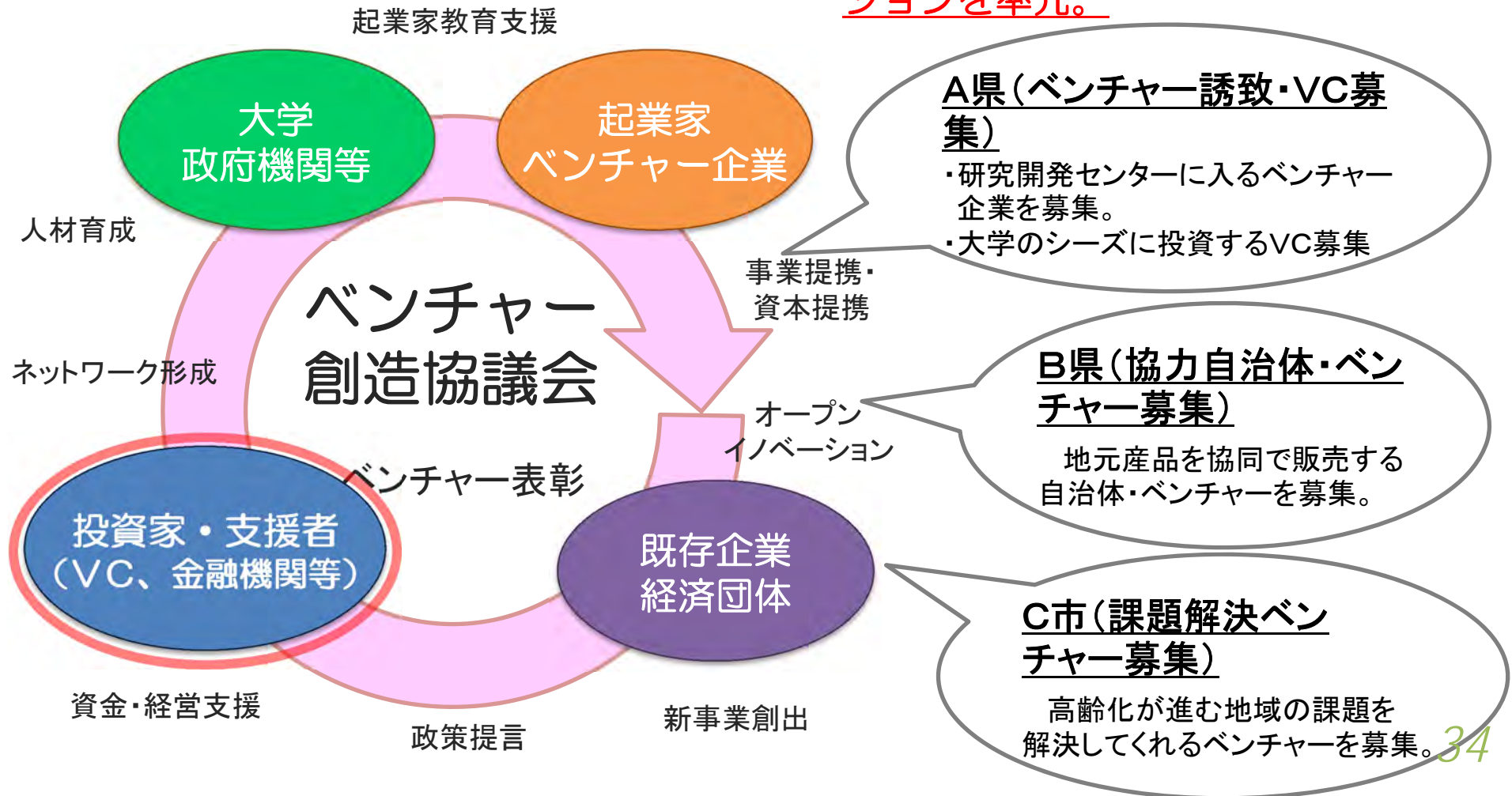
③民間資金を活用した中長期の成長資金の供給促進



『ベンチャー創造協議会』 × 自治体(地域オープンイノベーション)

会員の自発的な行動及び会員同士の交流等を促進する緩やかな連携組織として『ベンチャー創造協議会』を創設

- ✓協議会のHPで自治体がベンチャーを募集（自治体のニーズを集積）。
- ✓自治体自ら地域のオープンイノベーションを率先。



地域発ベンチャーの事例

研究支援センター

山形県鶴岡市
先端研究産業支援センター



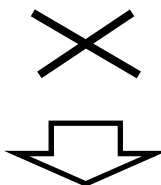
テクノロジーベンチャー



 Spiber

大学発ベンチャー

沖縄科学技術大学院大学



ベンチャーキャピタル

Bio-Sight
Capital

沖縄プロテインドモグラフィ株式会社




タンパク質などの構造を一分子レベルで可視化。医薬品の効率的な開発に寄与。

地域課題

平均寿命 = 全国最下位



ビッグデータ

 弘前大学 HIROSAKI UNIVERSITY

弘前大学のCOI研究推進機構が、ビッグデータ解析によって、疾患予兆発見の仕組みの構築と予防法を開発するプロジェクトを実施。

エンジェル税制

創業から間もない会社に出資する個人がその株式投資額を課税所得・株式譲渡益から控除できる税制優遇制度。

優遇A: 株式投資額の所得控除による減税 (設立3年未満の企業)

優遇B: 株式投資額の株式譲渡益からの控除による減税 (設立10年未満の企業)

株式の売却損が出た場合、他の株式譲渡益と通算(3年繰り越し可能)

※ 一定の要件を満たす会社の新規発行株式を取得した場合が対象。
優遇Aは控除上限(所得金額の40%または1000万円)あり。優遇Bは上限なし。

【投資先企業の要件】

- 中小企業であること
- 新しい事業活動をする会社であること (新事業活動従事者、研究者、研究費用等が一定以上)
- 外部の投資を1/6以上入れていること、キャッシュフローが赤字であること(優遇A) 等

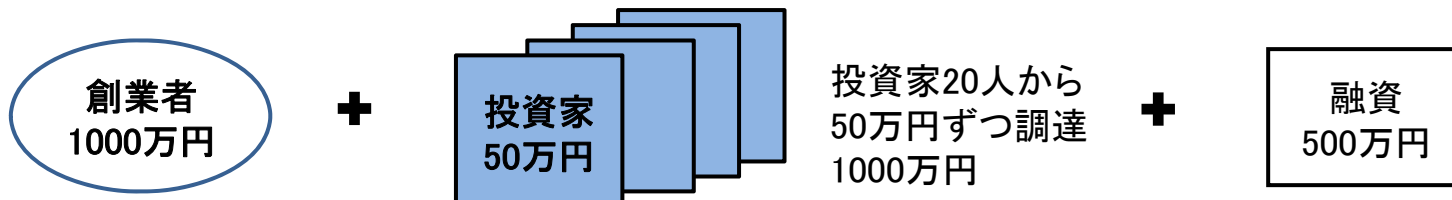
【必要な手続き】

- ① 投資を受けた会社が確認書の発行申請(各経済産業局へ) <投資前の事前申請制度有り>
→ 経済産業大臣の確認書を交付
- ② 投資を受けた会社から投資家に必要書類を交付
- ③ 投資家による確定申告 → 減 税

28年度から
各都道府県で手続きを
できるよう準備中

エンジェル税制

起業家Aさんと共同創業者が、休耕農地を活用した「こだわりワイン醸造」ビジネスを始めるべく、知人や地域の人に声をかけ、20人から50万円ずつ株式投資をしてもらう(経営権を確保するため無議決権の種類株式を発行)。投資家には年数回のワイン提供、ワイナリーイベントへの参加を優待。



投資家Pさん
(会社員)

給与所得金額 **1,500万円**
対象企業への投資額 **50万円**

※給与所得以外の所得は無いものとする

投資時の課税比較

エンジェル税制(優遇措置A)を利用

エンジェル税制を利用しない

①所得控除

※ いずれの場合も配偶者控除等は考慮しない

基礎控除 38万円
給与所得控除 245万円
(給与収入金額×5%+170万円)
対象企業への投資による所得控除 **49.8万円**
※(1,500万円-245万円)×40%-2,000円=501.8万円>49.8万円

基礎控除 38万円
給与所得控除 245万円
(給与収入金額×5%+170万円)

②課税所得

総所得金額-所得控除の合計額 **1,167.2万円**

総所得金額-所得控除の合計額 **1,217万円**

③納税額

課税所得1,167.2万円に対する納税額は、
1,167.2万円×33%-153.6万円
=約**232万円**

課税所得1,217万円に対する納税額は、
1,217万円×33%-153.6万円
=約**248万円**

50万円の投資額に対して税制を利用することにより約16万円の税額が控除される。

※なお投資家が株式を売却した場合は控除額を差し引いた額を取得額とし、譲渡益に課税。

地方創生 国のまち・ひと ・しごと創生 総合戦略 における、クラウドファンディング等の位置づけ

Ⅲ. 今後の施策の方向 2. 政策パッケージ

〔平成26年12月閣議決定〕 抜粋

◎「しごとの創生」と「ひとの創生」の政策パッケージ <「しごと」と「ひと」の好循環づくり>

(イ)地域産業の競争力強化（業種横断的取組）

【主な施策】

◎(1)-(イ)-① **包括的創業支援（創業による新たなビジネスの創造や第二創業等の支援、大企業を含むベンチャー創造協議会の活用、ベンチャー企業とのネットワーク形成、個人の起業の推進、官公需への新規中小企業者の参入促進）**

地域に新たなビジネスや雇用を創出し、地域を活性化させるためには、地域における起業や第二創業を支援していくことが重要である。… **クラウド・ファンディング等の手法を用いた小口投資・寄付等（ふるさと投資）の活性化**などを通じ、各種創業を支援する。…

◎「まちの創生」の政策パッケージ <「しごと」と「ひと」の好循環を支える、「まち」の活性化>

⇒次項

(1) 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする

(イ) 地域産業の競争力強化（業種横断的取組）

(1)-(イ)-① **包括的創業支援
略**

(1)-(イ)-⑤ **産業・金融一体となった総合支援体制の整備**

-①埋もれている地域資源を活用した事業化

・地域資源の活用やブランド化等に資する事業に対するクラウド・ファンディングなどの手法を用いた小口投資・寄付等（ふるさと投資）について、地方公共団体・金融機関・支援団体等の連携に基づく情報提供や普及に係る適切な体制整備等

付属文書アクションプラン
(個別施策工程表)

最近の閣議決定におけるクラウドファンディングに関する記載

まち・ひと・しごと創生総合戦略

Ⅲ. 今後の施策の方向

2. 政策パッケージ

(4)時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

(エ)人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化

【主な施策】

(4)-(エ)-① 公共施設・公的不動産の利活用についての民間活力の活用、空き家対策の推進

既存施設の活用等による地域活性化のための事業に対するクラウド・ファンディング等の手法を用いた小口投資・寄付等(ふるさと投資)について、必要に応じ、地方公共団体・金融機関・支援団体等と連携して推進する。

「日本再興戦略」改訂2015

一. 日本産業再興プラン

1. 産業の新陳代謝の促進

(3)新たに講ずべき具体的施策

iv)成長資金・リスクマネーの供給促進等

①多様な資金供給手法を動員した成長マネーの供給促進

投資型クラウドファンディングに係る制度を活用するとともに、地方へのリスクマネー供給を進めるため、地方公共団体や地域金融機関等の関係者が設立した「ふるさと投資」連絡会議等と連携し、各種クラウドファンディング利用を促進する。



クラウドファンディングを活用したまちづくりに関する検討会

<趣旨・概要>

- まちづくり分野におけるクラウドファンディングの活用方策やその課題を把握することを目的として、都市計画協会が事務局となり、先進事例や活用に向けての自治体等の意向等を調査・整理し、課題を把握するとともに、活用のための具体的方策を検討調査する検討会を開催。
- 検討会の議論等を踏まえ、自治体、金融機関や事業者がまちづくりにおけるクラウドファンディングを活用するための『クラウドファンディングを活用したまちづくり入門』(マニュアル)を策定予定。

<開催実績・今後のスケジュール>

- 第1回 平成27年3月17日
- 第2回 平成27年6月16日

<主な構成員>

- 有識者
- 国土交通省都市局
- 民間都市開発推進機構 ○都市計画協会 等

不動産ストック再生・利用推進検討会議

<趣旨・概要>

- 国土交通省土地・建設産業局が事務局となり、不動産ストックの再生・利用を効率的に進めるための資金調達(ファイナンス)、収益化(マネタイズ)、今後の地域の不動産関連事業者の企画(プランニング)、経営(マネジメント)のあり方を検討。
- 平成27年7月1日、第1回検討会を開催。検討会の議論を踏まえ、3月をメドに事業者向けガイドラインを策定予定。

<開催実績・今後のスケジュール>

- 第1回 平成27年7月1日 ○第3回 平成27年11月頃
- 第2回 平成27年9月28日 ○第4回 平成28年2月頃

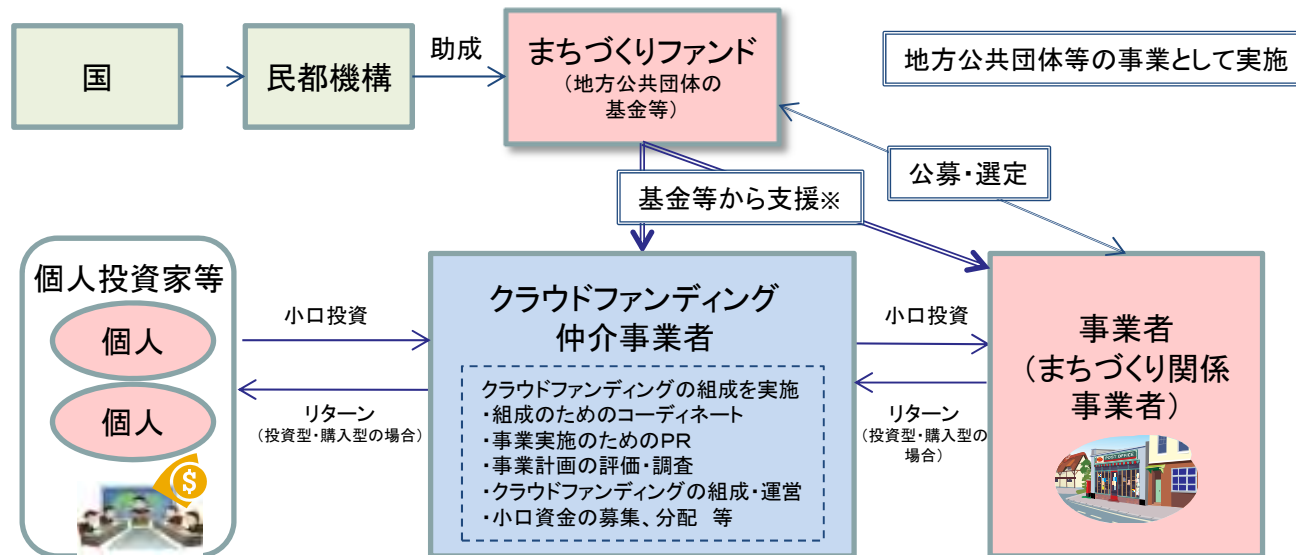
<主な構成員>

- 学識経験者 ○不動産業関係団体
- 金融機関関係者 ○地方公共団体 等

○平成27年度予算において、まちづくりにおけるクラウドファンディングの活用を促進するため、民都機構からの資金拠出による支援メニューを創設。(住民参加型まちづくりファンド支援業務の拡充。)

支援制度の概要

まちづくり事業へのクラウドファンディングの活用支援のため、小口資金の不足分を補う地方公共団体の基金等に支援を行う。



- ・まちづくり関係事業者と仲介事業者は応募するための事前調整を行い、地方公共団体が行う支援の募集に応募。
- ・事業者がクラウドファンディングを行う際に目標額を定め、目標額の1/2を超えたものの目標額に達しなかった場合に、目標額との差額分のうち一定の部分について、地方公共団体の基金等から支援を行うことが考えられる。

※拠出金は施設等の新設・改修・保全等のハード事業への助成等のほか、ハード事業と一体として必要となる以下の費用についても支援可能(初期費用部分に限る。)

- ・什器等の購入費用
- ・仲介事業者へのクラウドファンディング実施支援のための委託費用
- ・個人投資家等へのクラウドファンディングのPR・広報の実施のための費用
- ・まちづくり事業の専門家を事業者に派遣して、クラウドファンディング事業の採算性向上等のコンサルティングを行うための費用

制度利用のための主な要件(イメージ)

<対象区域>

- ・全国

<支援限度額>

- ・次の①～③のうち、最も少ない額
- ①1億円
- ②地方公共団体の拠出金額
- ③総資産額(民都機構による支援後)の1/2

<対象となるまちづくりファンド>

- ・地方公共団体が設置する基金
- ・公益法人
- ・公益信託
- ・市町村長が指定するNPO等
- ・まちづくり会社
 - ・指定まちづくり会社
 - ・復興まちづくり会社

<その他の支援要件等>

- ・地方公共団体からまちづくりファンドに対して資金拠出・出資が行われていること。
- ・クラウドファンディングを活用したまちづくり事業への支援に充てられること。
- ・クラウドファンディングで調達する金額の1/2を助成等の上限とすること。
- ・立地適正化計画・都市再生整備計画等の自治体が定めるまちづくりに関する計画に整合しているファンドについては、採択において優先的に取り扱う。

- 地方都市における不動産証券化プロジェクトの事業化を支援・拡大するため、専門家派遣等を実施。
- 空き家・空き店舗、老朽化旅館等の地域の不動産ストックの再生・利用を推進するため、地域の不動産業者等に対するアドバイザー派遣や人材育成支援等を実施。

1. 地方都市における不動産ファイナンス環境整備

- 地域金融機関、不動産関連事業者等による地方都市不動産ファイナンス協議会に対する法律・金融等の専門家派遣を通じて、不動産証券化プロジェクトの事業化を支援・拡大
- 平成27年度中に策定するノウハウ集を活用し、講習会開催等により他の地域へ普及啓発
- 地域に特化した不動産ファンド等の立ち上げを促すため、ポテンシャルのある地域の調査や支援を実施



札幌市「アルファタワー・北三条」(国土交通省土地総合情報ライブラリー「不動産証券化事例」より)

2. 不動産ストック再生・利用推進の支援・人材育成

- 地域不動産業者等に対し、低・未利用の不動産ストックの再生・利用方策や、クラウドファンディング等の資金調達スキームを提案できるアドバイザーを派遣
- エリア全体の資産価値維持・向上を行う地域不動産再生管理業者の人材育成、ネットワークの構築・拡大を行うため、講習会を実施し受講者を中心にプラットフォームを構築
- 不動産ストック再生における資金調達手法に関する制度上の課題の抽出・対応



長野市・門前町(「国土交通省 不動産ストック再生・利用推進検討会議松村委員資料((株)MYROOM提供)より)

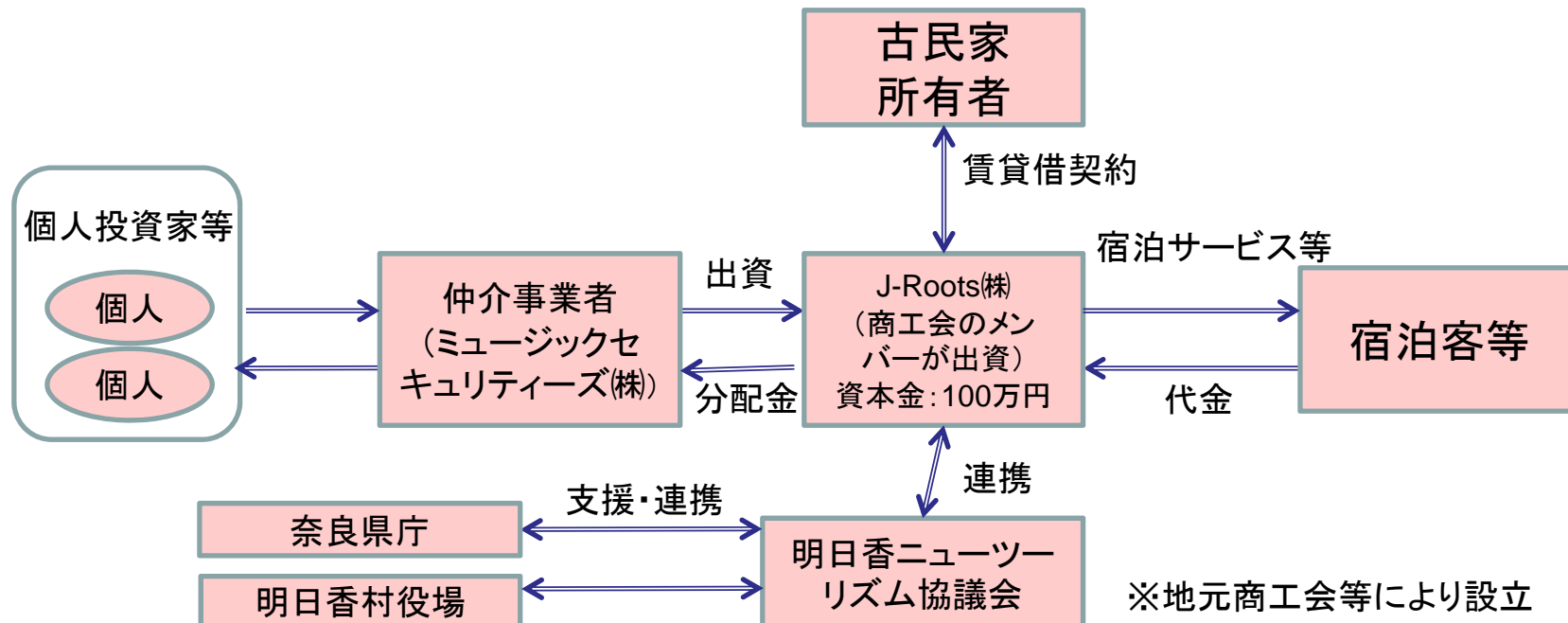
- 地方都市における不動産証券化プロジェクトの普及・拡大
- 地域の不動産ストック再生・利用市場の形成・人材育成

民間投資による
地方創生

古民家を改修しゲストハウスを整備

J-Roots株式会社はクラウドファンディングを用いて約1000万円を調達。この資金を活用して古民家をゲストハウスに改修し、2015年4月15日にASUKA GUEST HOUSEをオープン。外国人等の宿泊者に地域資源を活用した多彩な体験プログラムを提供するとともに、地域の特産品の販売を実施。

スキーム図





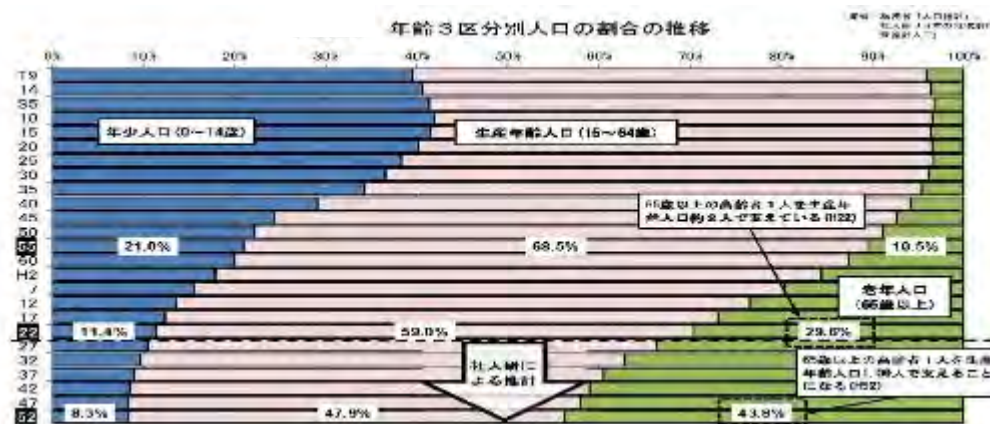
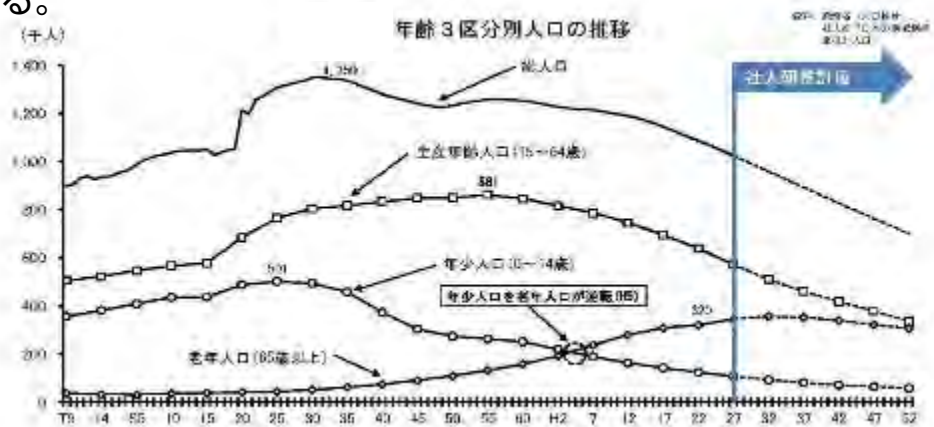
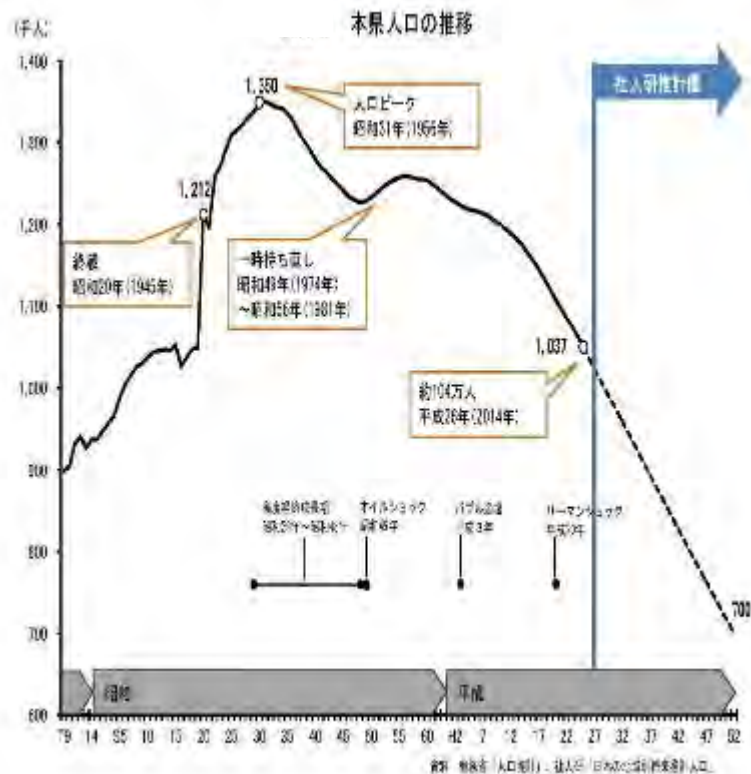
「ふるさと投資」の推進に向けた取組状況(秋田県)

企画振興部 地域活力創造課

1 秋田県の現状・課題・将来の方向性

(1) 秋田県の現状と課題 (急速な少子高齢化の進行)

- 本県人口は、昭和31年(1956年)の約135万人をピークに減少。
- 平成26年(2014年)で約104万人となり、その人口減少率は1.26%と平成25年より0.08ポイント下げ、全国最大。
- 年齢3区分別に見てみると、年少人口(0~14歳)の割合は、平成26年時点で10.8%(全国47位)、生産年齢人口(15~64歳)は56.6%(全国44位)と低位である一方、65歳以上の人口割合は、32.6%(全国1位)となっており、全国でも高齢化が著しく進行している。



※ 引用資料は県の人口問題レポート(2014)による

① 戦後から続く社会減

- 本県の社会動態は、高度経済成長期の集団就職により、年間1万人前後の中・高新卒者が県外に転出。
- その後、全国的な景気変動などの影響により転出超過数の縮小と拡大を繰り返しているが、戦後一貫して、社会減に。
- 年齢別の人口流動状況をみると、18歳から23歳までの年齢層の転出超過が突出。
これは、高校卒業後の就職・進学、大学・専門学校の卒業後の就職等による転出が主たる要因であると考えられる。

② 平成5年から続く自然減

- 自然動態は、平成3年(1991年)以降、死亡数が1万人を超え、平成5年(1993年)には、初めて死亡数が出生数を上回る「自然減」の状態に。
- 平成11年(1999年)には、「自然減」が「社会減」を上回り、それ以降「自然減」が拡大。

③ 新規学卒者の雇用吸収力が不十分

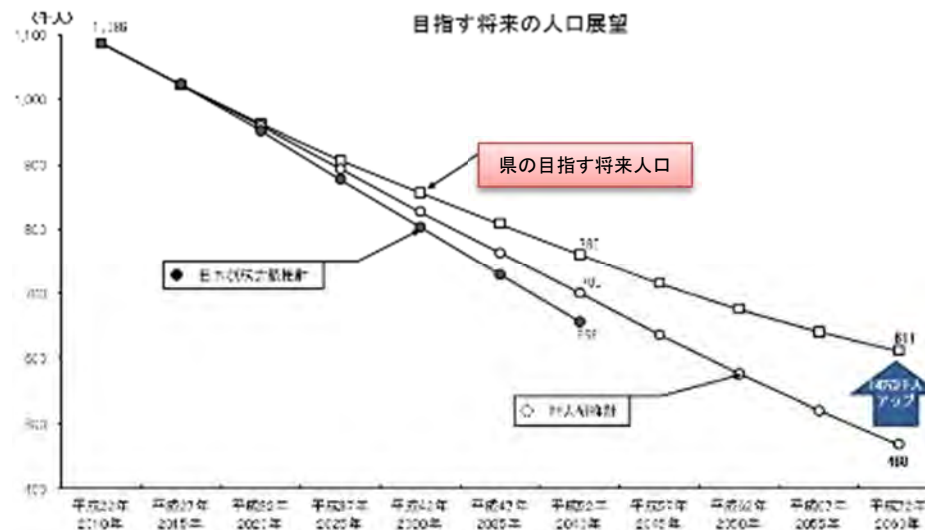
- 有効求人倍率における本県と全国との格差を、年次別に本県の社会減の人数と比較すると、格差が大きいときには社会減が多く、格差が縮小するとともに社会減が少なくなる傾向。
- 産業の受け皿が十分でないことが、こうした格差をもたらし、若年層を中心とする本県の社会減の大きな要因となっていると推測。

④ 都市と地方の格差、大学進学、女性の就業等

- 昭和30年(1955年)から40年(1965年)にかけては、高卒者の約6～7割が就職。
昭和30年に17.3%だった大学等への進学率は、平成23年(2011年)には、44.5%まで上昇。
大学等への進学者のうち、県内大学等への進学は3割程度であり、約7割は県外の大学等に進学している。
- 女性の25歳以上65歳までの就業率は着実に上昇。
自分の希望や条件に適合した職場を求め、県外に目が向くようになったことが、近年における若年女性の県内定着率の低下に結びついているものと考えられる。

（2）人口の将来展望

- 国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計では、本県の人口は2060年には46万8千人まで減少する。
- 国や本県の人口減少に対する種々の施策による効果が着実に反映され、出生率等が改善し、2060年には社人研の推計よりも約14万3千人多い62万人の人口とすることを本県の目指すべき将来人口としている。



（3）目指すべき将来の方向性

① 社会減の早期解消

- ・成長産業や農林水産業、観光産業の振興
- ・新卒者の県内定着と県外者のAターン

② 自然減の抑制

- ・若者の出会い・結婚・子育ての支援
- ・官民一体となった少子化対策

③ 持続可能な地域づくり

- ・必要な住民サービスの確保
- ・地域コミュニティの活性化

目指すべき将来に向けた取組の視点

- 地域資源や潜在力の発掘と活用
- 多様な主体との連携 等

本県における様々な地域活性化の取組を広く全国に発信し、多くの人々の共感を得て資金を調達する「ふるさと投資」の考え方は、地域活力向上の一つの有効な手段となることを期待

※ 引用資料は県の人口問題レポート(2014)による

2 県内のクラウドファンディングの状況（～H26）

ふるさと投資連絡会議資料 秋田県

- 秋田県内でクラウドファンディングという表現が一般的に使われはじめたのはここ1～2年。
- （投資型）北都銀行、秋田銀行とミュージックセキュリティーズの業務提携契約により、県内全域でファンドの組成が開始。
- （購入型）県出身者が大手事業者と連携した取り組み事例はでてきているが、県内の常駐の相談窓口は県南地域のみ。

投資型

MS music securities



ファンド組成数は全国トップクラス
北都銀行
秋田銀行



秋田本場大館きりたんぼ鍋ファンド



秋田比内地鶏卵のハチ公プリンファンド

平成25年2月 北都銀行と業務提携契約（東北初）
平成26年4月 秋田銀行と業務提携契約

購入型

FANVO 横手

26年7月 県内初の購入型クラウドファンディングの相談窓口として活動を開始

NPO法人yokotterが運営。「この街でこどもを育てたい！」と言われる街を目指し、ソーシャルメディアを通じて県外の出身者・支援者の方々と故郷・横手盆地をつなぎ、インターネット空間とリアル空間の両方で地域の強みを伸ばす活動を行っている。

- ・プロジェクトの成立率100%。
- ・エリアオーナーが高い目的意識を持ち、地域に根ざした支援活動を先駆的に展開している。



我が子のような葡萄に嫁入り衣装を 久兵衛葡萄の花嫁の晴れ姿を皆で喜びたい



女性に愛される横手にしたい！高校生によるカフェオープンプロジェクト！

※ 記載内容は県の独自調査による

3 県内のクラウドファンディングの状況 (H27)

- (購入型)平成27年8月から秋田魁新報社、秋田銀行、ミュージックセキュリティーズの3社が連携する「FAN AKITA」の運営が開始。
- (購入型)平成27年中に「FAAVO秋田県信用組合(県央・県北エリア)」の運営が開始される予定。
- これにより、投資型に加え、購入型のクラウドファンディング事業についても、金融機関の各支店等への直接相談が可能となり、県民のクラウドファンディングの活用が更に身近になることが期待される。

大手事業者と連携したクラウドファンディングの展開

(例) Makuakeと連携した秋田県五城目町の古民家再生プロジェクトが、達成率571%を記録。地元紙等で大きく取り上げられる。



購入型



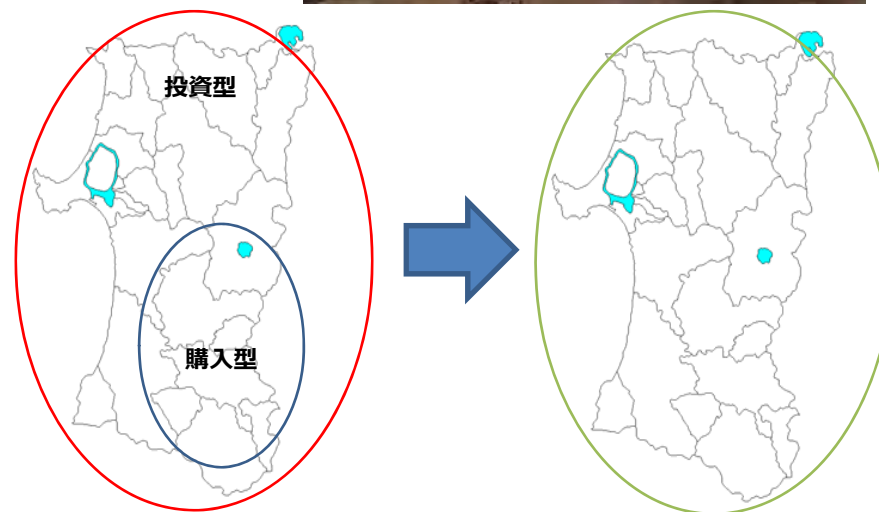
平成27年8月

秋田魁新報社が新聞社として有する「事業の魅力をつかりやすく、多くの人々に伝える発信力」と、秋田銀行による「コンサルティング機能」、そして、クラウドファンディング事業者のミュージックセキュリティーズの「ウェブシステムとサービス運営力」を融合させた秋田発のクラウドファンディングサービスを提供



平成27年中を予定
(ロゴマークは検討中)

秋田県信用組合が運営。「FAAVO秋田(仮称)」として、秋田県央、秋田県北地域でクラウドファンディングサービスを提供予定。



購入型、投資型ともに全市町村で直接組成相談を行うことが可能に。

※ 記載内容は県の独自調査による

4 ふるさと投資の推進に向けた体制・仕組みづくり

ふるさと投資連絡会議資料 秋田県

平成26年度

・クラウドファンディングの活用に関する議会質疑、ふるさと投資連絡会議への参画
→ 金融機関や市町村、庁内関係課による勉強会を複数回開催



スギッチ (主任)

課題

- 普及啓発活動の推進
- 行政の積極的な関与を行った場合の募集事業の審査体制
- 発信力のあるサイトの構築、成立に向けた人的負担、市町村の参画のあり方 など

本県の強み

NPO法人や金融機関の積極的な参画より、投資型、購入型ともに県民がクラウドファンディングを活用しやすい環境は整備されてきている。

平成27年度

県内3地区でクラウドファンディングに関するセミナー（県主催）を開催（予定）

更なる推進に向けた取組（案）

- 県民のチャレンジ精神の醸成（創業支援）
- 県内25市町村の実情にあわせたふるさと投資の推進
- 県事業への活用（既存ファンド等との連携等）
- NPO等の新たな資金調達手法（CBとしての活用）



なまはげロボ (仮称)
※愛称募集中



2015年9月29日
秋田魁新報社経営企画室 田口清洋

FAN AKITA (ファンあきた) 開設について

1、経緯

- ▽今年4月に計画が持ち上がり、8月28日に運用開始。
- ▽担当役員と経営企画室、デジタル戦略室を中心に、編集局、総合営業本部、若手代表が秋田魁新報社の構成メンバー。
秋田銀行、ミュージックセキユリティーズに広告代理店を加えて、開設準備、運営協議会開催。
サイト、プロジェクト案件など協議。
- ▽編集局の立場 社会性、話題性のある案件は新聞記事に。
- ▽女性向けフリーペーパー「マリ・マリ」による話題提供。
- ▽「紙面とデジタルの融合」
- ▽地域貢献事業＝企画力と支援の力をつなぎ計画の実現を図る。⁰⁸

2、3社の役割と強み

秋田魁新報社 (情報発信力)

- ・ 運営主体
 - ・ プロジェクト案件の発掘
 - ・ ヒアリング、出稿
-
- ・ 運営協議会、
案件選考委員会
の招集・開催

秋田銀行 (コンサルタント力)

- ・ 運営補助
- ・ プロジェクト案件の発掘
- ・ ヒアリング支援

ミュージックセキュリティーズ (ネット活用力)

- ・ ウェブシステムの提供
- ・ ウェブページの作り込み
- ・ 資金決済
- ・ 運営アドバイス

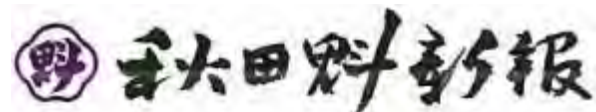
3、課題と見通し

▽県内にC Fの仕組みそのものの理解を広め、C F活用の普及、利便性の浸透を図ること。

C Fに関するセミナー開催など検討。

▽支援金の申し込み、決済手段の間口を広げて使いやすくするために、銀行窓口利用の可能性などを追求。

▽「元気・活力創出」のために「県民ファンド」として





秋田の魅力あるプロジェクトを応援したい。
秋田発のクラウドファンディング。

＜わくはこら＞

サポーター募集中のプロジェクト

<p>NEW!</p>  <p>スケルトン日本代表の笹原友希です。韓国・平昌で再びオリンピックの舞台に立つために、海外遠征費を支援し...</p> <p>プロジェクトオーナー 笹原友希</p> <p>● 期間 秋田県 ● 現在集まっている金額 0円</p> <p>0% サポート者 0人 目標達成まで 81日</p>	<p>NEW!</p>  <p>『あきた里山学校』は、大自然に囲まれた里山の溢れる資源を活用しながら、習熟学校では学べないことを体験...</p> <p>プロジェクトオーナー コミュニティ再生プロジェクト「未来塾」</p> <p>● 期間 秋田県 ● 現在集まっている金額 0円</p> <p>0% サポート者 0人 目標達成まで 78日</p>	<p>NEW!</p>  <p>秋田市のど真ん中、千秋公園から花火を打ち上げるプロジェクト。クライマックスはお趣に隠れ落ちるナイアガラ...</p> <p>プロジェクトオーナー あきた元氣倶楽部 (代表・川口雅文)</p> <p>● 期間 秋田県 ● 現在集まっている金額 0円</p> <p>0% サポート者 0人 目標達成まで 21日</p>
--	--	---

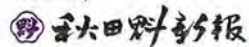
秋田発のクラウドファンディングサービス



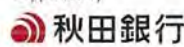
「こんな企画をかなえる資金がほしい」
そんな夢のあるプロジェクトを応援したい！



Powered by



Supported by



『FAN AKITA(ファンあきた)』とは

『FAN AKITA』は、秋田に関わる新しいことを始めようとしているプロジェクトや地域課題の解決を目指すプロジェクトに共感し、挑戦する事業者を応援するクラウドファンディングサービスです。

『FAN AKITA』という名称には、秋田ファンが集う場、秋田を盛り上げるファン(扇)としての機能・役割を提供していくという意味を込めました。

クラウドファンディングは、Crowd(人々、一般大衆)とFunding(資金調達)という言葉を合わせた造語で、インターネットを介して一般の人々から資金調達を行う仕組みです。

資金提供者が資金調達者にリターンとして何を期待するかによって、クラウドファンディングの種類が異なります。

【クラウドファンディング類型】

タイプ	内容
「投資型」	ファンド形態 資金提供者が事業者と匿名組合出資契約などを締結して資金を提供し、分配等を受ける
	株式形態 資金提供者が事業者に株式等による出資により資金を提供し、配当等と受ける
「購入型」	民法上の売買契約に基づき、資金提供者が事業者に資金提供し、モノやサービスを受け取る
「寄付型」	資金提供者が事業者に寄付
「貸付(融資)型」	貸金業法上の契約に基づき、資金提供者が事業者に対して融資し、元金と利子(利子のない場合もある)の返済を受ける

※出典:ふるさと投資連絡会議

『FAN AKITA』では、
購入型クラウドファンディングを採用しています。

企画を実現したい人と 支援したい人をつなぐ

事業を企画するプロジェクトオーナー(事業者)は、『FAN AKITA』のウェブサイトプロジェクトを掲載し、小口資金(支援金)を募ります。資金を提供するサポーター(支援者)には、プロジェクトオーナーから物品やサービスなどの特典が提供されます。




プロジェクトを始める方

STEP1
エントリー 

STEP2
審査 

STEP3
ブラッシュアップ

秋田魁新報社、秋田銀行、ミュージックセキュリティーズが、事業計画・事業アイデアをサポーターに伝えるようにコンテンツ作成します。

STEP4
掲載開始 (支援の受付) 

目標金額以上達成で

**プロジェクト
達成** 

目標金額に
達成しなかった場合

**プロジェクト
不成立**

STEP5
プロジェクト実行と
リターン 

●プロジェクト掲載にかかる費用は無料です。プロジェクトオーナーが設定した募集目標金額に支援金が到達した場合、支援金が決済されます。成功報酬型(All Or Nothing方式)となっており、募集目標金額に達した場合のみ、集まった支援金の額から所定の手数料を差し引いた額をプロジェクトオーナーにお支払いします。

●新たな資金調達手段としてだけでなく、マーケティングやファンづくりの手段、起業への活用ができます。

●秋田魁新報社が紙面、秋田銀行がインターネット支店や本支店窓口、ミュージックセキュリティーズが情報発信することで、プロジェクト成立の可能性を高めます。

プロジェクトを支援する方

STEP1
会員登録(無料) 

STEP2
プロジェクトを探す
(インターネットの「FAN AKITA」サイト上) 

STEP3
支援する金額を
選択する 

STEP4
プロジェクトを応援する (SNSなど) 

目標金額以上達成で

**プロジェクト
達成** 

目標金額に
達成しなかった場合

**プロジェクト
不成立**

STEP5
リターンを
受け取る  

●掲載されるプロジェクトは、プロジェクトオーナーの熱い思いが詰まっており、サポーター自身もともにプロジェクトを創り上げる当事者となることができます。


●応援の仕方には、資金提供のほか、SNS機能を使用してプロジェクト情報を発信・拡散する方法があります。

ご利用にあたって

*詳細は利用規約をご確認ください。

- 本サービスは、プロジェクトオーナーがプロジェクトを『FAN AKITA』へ掲載し、サポーターから支援を受けるためのプラットフォームです。
(※本サービスは資金調達を約束するものではありません。)
- 本サービスは、秋田県内の事業者および秋田県にゆかりのある事業者にご利用いただけます。
- 本サービスのご利用にあたっては、秋田魁新報社所定の手続き、承認を経る必要があります。ご利用を希望される場合は、FAN AKITAサイトのエントリーフォームからお申し込みいただくか、秋田魁新報社または秋田銀行本支店窓口へお申し込みください。
- プロジェクトオーナーには、事業計画(事業アイデア)を策定いただきます。
- 事業計画に対し、FAN AKITA事務局よりヒアリングをさせていただきます。
- 各プロジェクトの支援の募集期間は最長6か月とします。
- プロジェクトが成立した場合、プロジェクトオーナーはサポーターとの売買契約に基づき、サポーターに対し商品・サービスを提供していただきます。また、サポーターに対し、事業報告を行っていただきます。
- プロジェクトオーナーとサポーターの間に存在する売買契約に関する紛議に関しては、秋田魁新報社は介入いたしません。

ファンあきた

検索 

<http://fan-akita.sakigake.jp>

【お問い合わせ先】

メール fan-akita@sakigake.jp

●秋田魁新報社 経営企画室 / TEL.018-888-1808

●秋田銀行 地域サポート部 / TEL.018-823-7808

ファンあきた
FAN AKITA

インターネットを利用した
秋田発のクラウドファンディング

Powered by 秋田新報
Supported by 秋田銀行 music securities

**企画を実現したい人と
支援したい人をつなぐ**

事業を企画するプロジェクトオーナー(事業者)は、「FAN AKITA」のウェブサイトプロジェクトを掲載し、小口資金(支援金)を募ります。資金を提供するサポーター(支援者)には、プロジェクトオーナーから物品やサービスなどの特典が提供されます。



！注目のプロジェクト 秋田市のだ真ん中、千秋公園から花火を打ち上げる！
クライマックスはお堀に流れ落ちるナイアガラの滝！

千秋花火プロジェクト サポーター募集中!!



- 特典(リターン)**
- ◎ ¥17,500円~50,000円 リターンは金額に応じて変わります。
 - ◎ 秋田の地酒「新政」
 - ◎ 「千秋花火」オリジナル手ぬぐい
 - ◎ 「秋田県立美術館」観覧ペアチケットなど

空洞化に悩む秋田市中心市街地に元気を取り戻したい。こんな思いを共有する市民有志で結成した団体「あきた元気倶楽部」が主催する花火プロジェクト。花火の力で秋田の中心市街地に多くの市民を呼び寄せ、初秋の夜に夢のようなひとときを過ごしていただくこと、9月19日に「千秋花火」を開催します。スターマインや芸術玉など約900発の花火を打ち上げ、広小路に面したお堀に幅100メートルの「ナイアガラの滝」が流れ落ち、ファイナレを飾ります。初秋の県都に夢のような一夜を創り出すこのイベントを、ぜひサポートしてください

(プロジェクトオーナー) あきた元気倶楽部 (募集受付終了日) 平成27年9月17日

このプロジェクトに参加したい方、また「FAN AKITA」でプロジェクトを始めてみたい方は、「FAN AKITA」サイト(<http://fan-akita.sakigake.jp>)からお申し込みください。

ファンあきた FAN AKITA

インターネットを利用した
秋田発のクラウドファンディング

Powered by 秋田新報

Supported by 秋田銀行 music securities

企画を実現したい人と 支援したい人をつなぐ

事業を企画するプロジェクトオーナー(事業者)は、「FAN AKITA」のウェブサイトプロジェクトを掲載し、小口資金(支援金)を募ります。資金を提供するサポーター(支援者)には、プロジェクトオーナーから物品やサービスなどの特典が提供されます。



注目のプロジェクト 韓国・平昌でスケルトン日本代表として オリンピックの舞台に立つため、海外遠征費のご支援を!!

スケルトン笹原プロジェクト サポーター 第1期募集



スケルトンは、とても簡易な構造の小さなそりで全長1300~1500メートルのコースを滑走し、タイムを競う競技です。
笹原選手は1984年秋田市勝平生まれ。2014年に念願のソチ

五輪に出場。現在は秋田市を拠点に競技を続けています。
2018年平昌五輪を視野に、世界レベルで競技を続ける上で頭を悩ませているのが海外遠征費です。
秋田を拠点にスケルトンを続け、再び五輪の舞台に立つ。その過程を見ていただくことで、秋田の人たちを少しでも元気なすることを笹原選手が願っています。

>サポーターのみなさまへ
ソチ五輪の後、地元の秋田で想像をはるかに超える多くの人たちが応援してくれたことを知りました。次の五輪でメダルを獲得してみなさんの期待に応えたい。五輪の借りを五輪で返したいという強い思いが、アルバイトしながら競技を続ける原動力になっています。私の挑戦が、秋田で頑張っている全ての方々、特に子どもたちにとって希望になることを願っています。(笹原友希)

- 特典(リターン)**
- ① 3,000円~200,000円
リターンは金額に応じて異なります。
 - ② お礼のポストカード
 - ③ アジマックスお食事券
 - ④ 笹原オリジナル冬用帽子
 - ⑤ 一緒にトレーニング
 - ⑥ 競技用そりの企業団体名表記ほか
- (プロジェクトオーナー) 笹原友希
- (募集受付終了日) 平成27年11月16日



プロジェクトを 支援したい方、プロジェクトを 始めてみたい方はこちらからどうぞ!!
ファンあきた 検索 <http://fan-akita.sakigake.jp>

ファンあきた FAN AKITA

インターネットを利用した
秋田発のクラウドファンディング

Powered by 秋田新報

Supported by 秋田銀行 music securities

企画を実現したい人と 支援したい人をつなぐ

事業を企画するプロジェクトオーナー(事業者)は、「FAN AKITA」のウェブサイトにプロジェクトを掲載し、小口資金(支援金)を募ります。資金を提供するサポーター(支援者)には、プロジェクトオーナーから物品やサービスなどの特典が提供されます。



注目のプロジェクト 秋田市郊外に残る「里山」を舞台に、 資源を活用した新しい概念の学校をつくりたい!

『あきた里山学校』プロジェクト サポーター募集中!!



少子高齢化が進む秋田では、秋田市の6歳未満の子どもをもつ家庭の8割以上、秋田県全体でも実に6割以上の家庭が核家族となり、地域コミュニティが失われつつある状況です。「コミュニティ再生プロジェクト未来塾」では、そんな秋田において、多世代協働による地域再生に取り組んでおり、今回、プロジェクトの一環として『あきた里山学校』を開校します。

舞台(校舎)は、秋田市郊外にある上新城地区の大自然です。秋田市にありながら、山・川・田んぼ・畑に囲まれた自然豊かな場所です。

「子どもたちに、自然を通じた豊かな感性を育んでほしい」「空の青さと山々の緑、開放感に包まれた雰囲気の中で交流をしたい」「地域の方々に、子どもたちと触れ合う機会をつくりたい」そんな思いから、子ども・保護者・地域住民で温かいコミュニティをつくることを目指しています。ぜひ『あきた里山学校』プロジェクトにご参加ください。

特典(リターン)

- ① 1口5,000円
- ② 野菜収穫権利
または
③ 里山の小包み便

(プロジェクトオーナー) コミュニティ再生プロジェクト「未来塾」

募集受付終了日 平成27年11月13日

プロジェクトを 支援したい方、プロジェクトを 始めてみたい方はこちらからどうぞ!!

ファンあきた 検索 <http://fan-akita.sakigake.jp>

長野県におけるクラウドファンディング活用支援事業について

～信州型スモールビジネス創出を目指して～

平成27年9月29日(火)

長野県産業労働部サービス産業振興室

事業の背景

H27年3月 『長野県サービス産業振興戦略』を策定



3分野を重点振興

「①IT、②ヘルスケア、③スモールビジネス」



スモールビジネスの振興としてクラウドファンディングを検討



行政の役割は、活用のための「普及啓発」や「きっかけ作り」

目標は、企業等が単独でCFを活用し、資金調達とファンづくり
を行い、**新たなビジネスや新商品・サービスの創出**

事業内容

実施内容

- ・普及・啓発 (セミナーの開催)
- ・伴走支援 (アドバイザーの設置)
プロジェクトのブラッシュアップ、アイデアソンによる掘り起し等
- ・情報発信 (ポータルサイト運営＋プレスリリース)

委託先事業者



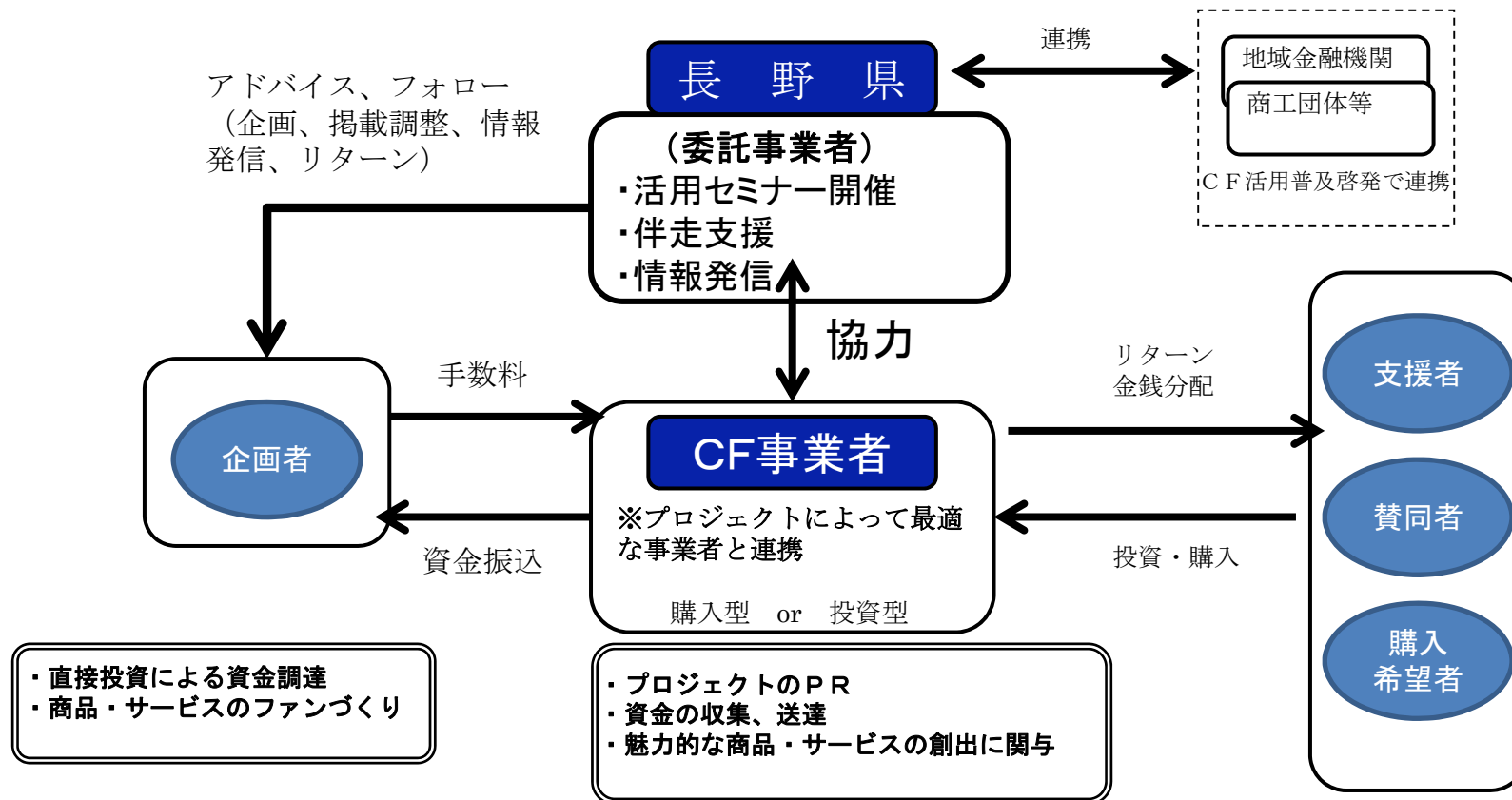
株式会社CREEKS(クリークス)

長野市でコワーキングスペースを運営

人・企業と地域のつながり作りに注力して活動

新しいビジネス創出の起点に

クラウドファンディング活用支援モデルの仕組み



新しい商品・サービスの創出を図る

事業委託先 & アドバイザープロフィール

企画・運営



株式会社CREEKS(クリークス)
支援方針・セミナーの企画、運営

CFアドバイザー

- ・外資系証券会社でのIPO担当業務経験者
- ・地域ブランドプロデュース、ベンチャー企業のコンサルティング業務経験者
2名体制でCF事業者との調整やCF活用のアドバイス等を担当

エリア担当

コワーキング運営事業者2社
プロジェクトの案件発掘・支援等を担当



**金融・コンサルティング経験者による支援体制と
コワーキング事業者のネットワークによる案件の発掘**

信州版CF情報ポータルサイト「SCooNe」

信州クラウドファンディングネットワーク
「SCooNe(スコーン)」を運営

(Shinshu Crowdfunding Network)

- ・本事業による支援プロジェクトのPR
- ・長野県でのクラウドファンディング活用事例紹介
- ・開催セミナーのレポート

について情報発信



長野県のクラウドファンディング活用動向を発信

クラウドファンディング活用セミナー実施状況

日程	地域	テーマ	参加者数
5/24	飯田市	CF入門	16人
6/13	松本市	モノづくり (購入型)	29人
6/20	上田市	ゲストハウ ス(購入 型)	61人
7/3	長野市	CF入門	20人
9/24	長野市	投資型CF	41人
10~ 11月	南信	(未定)	※実施予定



これまで5回セミナーを実施
約170名参加

認知向上のため県全域できめ細く開催

セミナー参加者へのアンケート結果

概ね9割の回答が「大変良かった」「良かった」
実際の「調達経験者の事例話」に大きな関心

- ・体験談をお聞きすることで、より具体的に理解することができた
- ・CFの細やかな内容・意見が知ることができてよかった
- ・CFで注意すべき点がわかってよかった
- ・CFの活用、宣伝効果など資金集め以外の魅力もわかった
- ・自分で活用を検討しようという刺激になった

プロジェクト支援状況

募集の流れ

専用ポータルサイトや活用セミナー開催時に告知

・第1次募集(期間:6月2日~30日)

支援活用セミナー等の参加者を中心に申込み

・随時募集(期間:7月中旬から随時)

一定数の応募があったため、一斉募集はせず随時受付を実施。

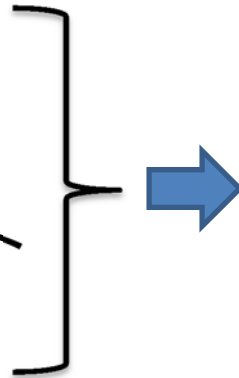
(H27. 9月末現在)

支援申込数	約20件 (相談会含む)
支援実施数	13件
調達開始件数	4件 (見込み1件含む)

今後の課題

これからの事業運営に向けて

- ・認知の向上
- ・案件の掘り起こし
- ・資金調達後のサポート
- ・情報発信の継続



金融機関、商工団体等
との連携

「民間事業者が自立的にCFを活用する仕組み」を作ること

地域との取り組み事例紹介

2015.9.29

きびだんご株式会社

kibidango

セミナーの企画から
個別相談会対応まで、
積極的にご提案させていただきます。

■お問い合わせ先:

きびだんご株式会社 運営事務局

project@kibi-dango.jp 03-6324-8002



2013年3月
サービス
スタート

手数料10%
(リピーター
獲得)

ショッピング
機能

ハンズオン
支援

きびだんご株式会社 代表取締役 松崎良太



日本興業銀行で投資銀行業務に携わった後、2000年に楽天に入社。

入社以来、楽天グループの国内外のM&A案件を多数手掛けると同時に、グループの次なる事業の柱となるサービス探索・投資活動を行う。2011年に独立。

2013年2月に「きびだんご株式会社」を設立。クラウドファンディングとECを組み合わせた事業エンパワーメントの仕組み「kibidango（きびだんご）」をスタート。

2015年6月13日開催

クラウドファンディング活用セミナー@長野県松本市



長野県クラウドファンディング
活用支援プロジェクト

【美しいお花を おいしく召し上がれ!】オーガニックフラワー農園が提案する、「味」と「美しさ」にこだわった「お花のドレッシング」を「母の日」に贈ろう!

by suki flower ▼ フード

プロジェクト

活動報告 13

サポーター 39

これまでに集まった金額

¥305,700

サポーター

39人

102%

目標は ¥300,000 に設定されています。
プロジェクトは 2015/03/31 に達成し、2015/04/01 に募集を終了しました。

フォローする 7

フォローするとどうなるの?

プロフィール



suki flower

31



Q. クラウドファンディングについて

メリット

「一方的に支援される」関係性ではなく、支援したい人・されたい人が双方のニーズでやり取りができる。借金ではない。



デメリット

神経がすり減るところ。反応が芳しくなかったり、調達金額が伸び悩んだりすると、精神的ダメージが大きい。

工夫ポイント

「支援者に主体的に行動してもらうには？」を問い続け、共感を抱いてもらえるように、活動報告などでまめに発信。

クラウドファンディングの成功だけで終わらせず、
継続的に事業を行っていくために、このセミナー
のように実際に人と交流できる場で積極的に販売
も行うなど、リアルな場での販売をうまく組み合わせ
せることも重要。



地方公共団体・地域金融機関・商工会議所の皆様をお願いしたいこと：
「経験者」と「挑戦者」がお互いを高め合う
「地元コミュニティ」の醸成による、
「ノウハウ循環体制」の確立。

長野県の支援事業運営委託先
地元コワーキングスペース事業者の協力



- ・若者層へのリーチ
- ・好立地でのセミナー開催
- ・拡散力の高い参加者

2015年7月8日開催

【注目の中小企業に学ぶ！】ネットで650万円の資金をたった2週間で集め、新規事業を成長させたメーカーのこだわりと成功の要因とは？



kibidango

- ・セミナー企画立案
- ・キャスティング



神奈川県

- ・イベント告知、集客
- ・当日運営、場所提供

各自治体で完結する理想のサイクル【ノウハウ循環体制の確立】



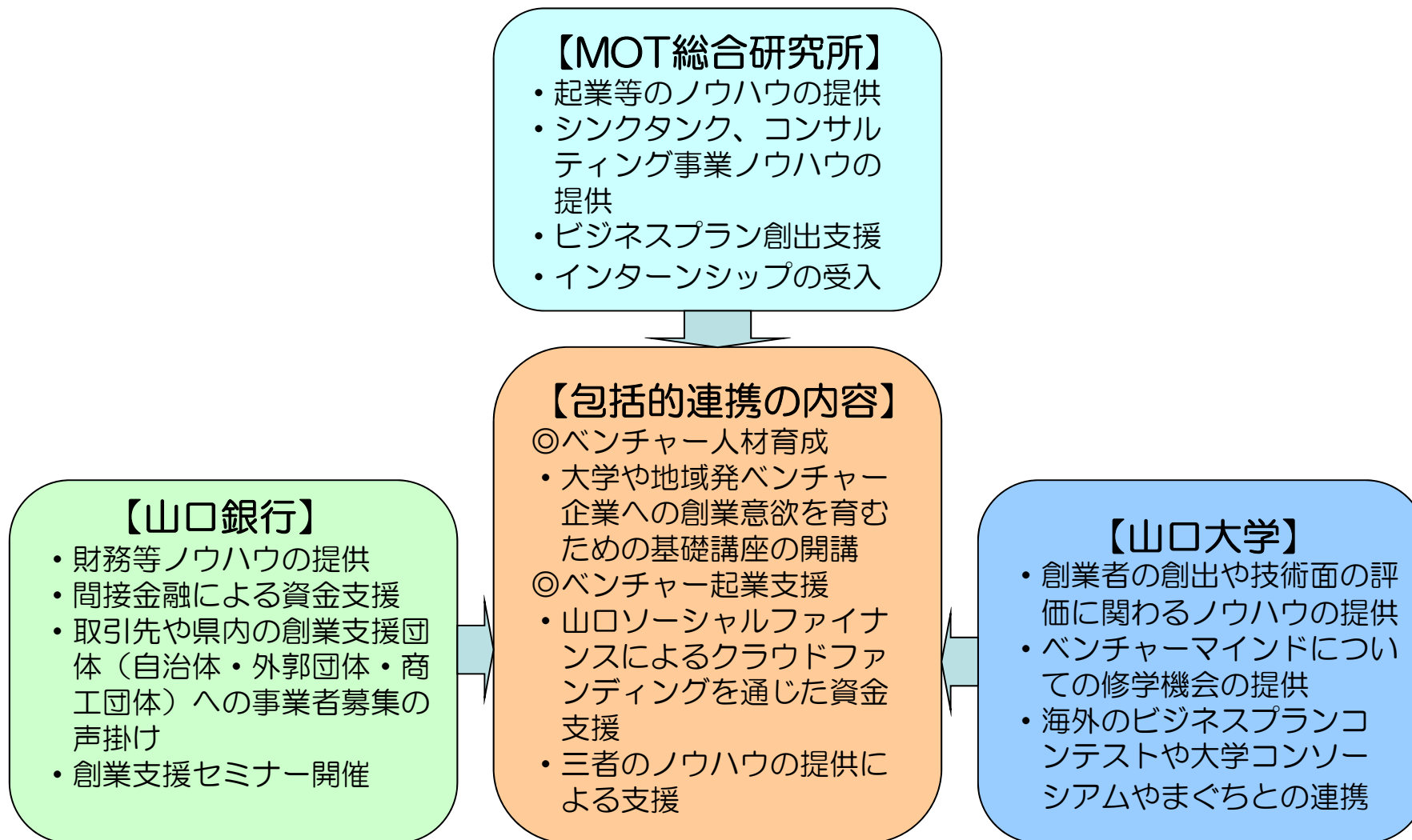
事例紹介 ●山口銀行

●山口ソーシャルファイナンス

山口銀行の取組み事例 山口ソーシャルファイナンス(株)について

平成27年9月29日
第5回ふるさと投資連絡会議

包括的連携協定の締結



商号	山口ソーシャルファイナンス株式会社
所在地	〒753-0075 山口県山口市中園町7-40
設立年月日	平成27年4月1日
資本金	5000万円
役員	代表取締役社長 木村 俊之
主な事業	第二種金融商品取引業
登録番号	中国財務局長（金商）第41号
加入協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会

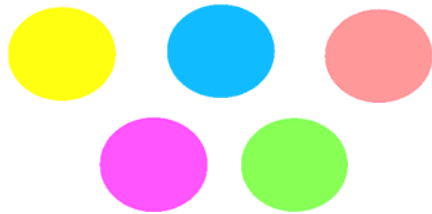


山口県内企業 21社の
『共感』により設立

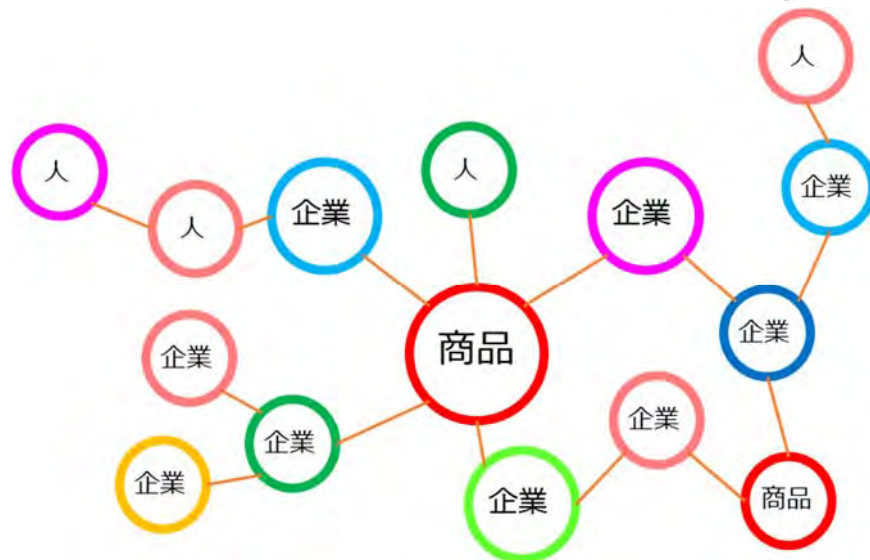
株主

株式会社MOT総合研究所
株式会社山口銀行
山口キャピタル株式会社
株式会社安成工務店
関門港湾建設株式会社
株式会社長府製作所
住吉工業株式会社
富士商株式会社
ユーピーアール株式会社
株式会社ヤナギヤ
山口トヨタ自動車株式会社
山口日産自動車株式会社
トヨタカローラ山口株式会社
山口放送株式会社
山田石油株式会社
株式会社アデリー
大晃機械工業株式会社
株式会社カシワバラ・
コーポレーション
株式会社井上商店
協和建設工業株式会社
ヤマネ鉄工建設株式会社

アイデアの卵



CFで21社にPR



県西

株式会社山口銀行
株式会社安成工務店
関門港湾建設株式会社
株式会社長府製作所
住吉工業株式会社

県北

株式会社井上商店
協和建設工業株式会社
ヤマネ鉄工建設株式会社

県南

株式会社MOT総合研究所
山口キャピタル株式会社
富士商株式会社
ユーピーエール株式会社
株式会社ヤナギヤ
山口トヨタ自動車株式会社
山口日産自動車株式会社
トヨタカローラ山口株式会社
山口放送株式会社
山田石油株式会社

県東

株式会社アデリー
大晃機械工業株式会社
株式会社カシワバラ
コーポレーション

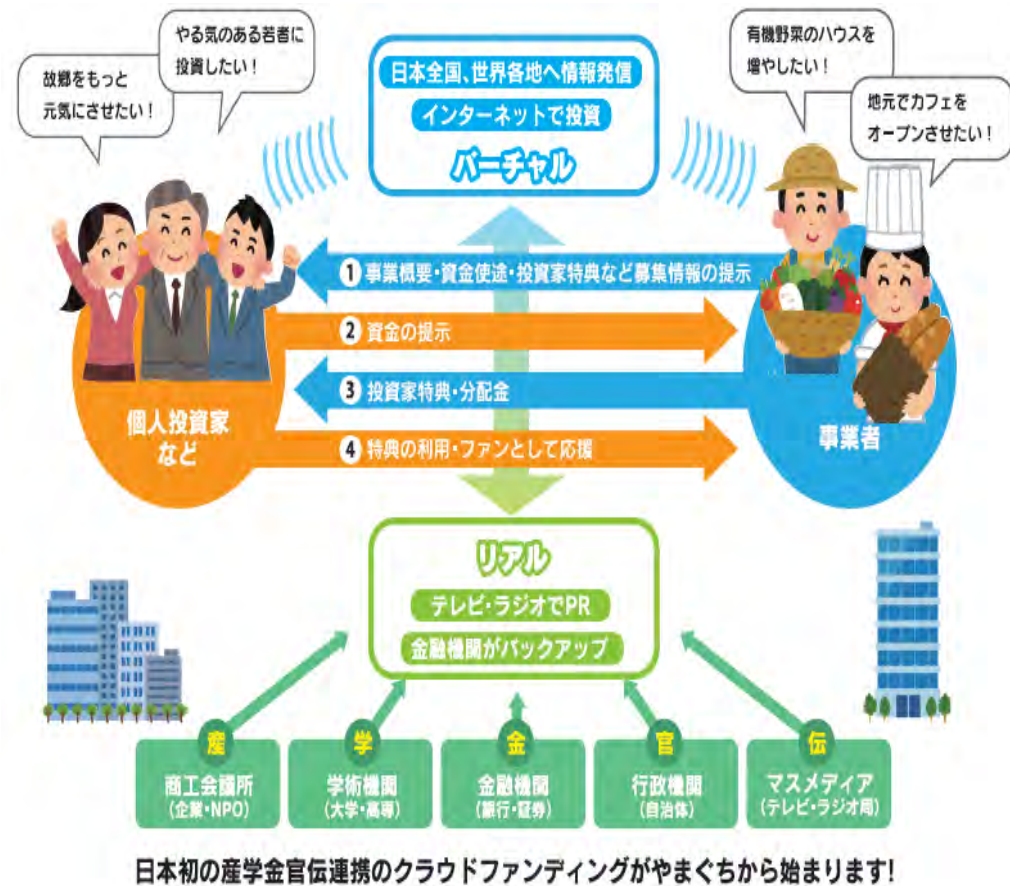
共感株主は山口県内21社

CF案件は21社の目に留まり
ビジネスは連鎖的に拡大する可能性

<p>目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①事業者創出と雇用拡大による山口県を中心とした地域の活性化に繋げる ②安倍政権が掲げる「地方創生」の時流に沿った施策 ③地域（産学金官伝）が一体となった新しい取組み
<p>関与</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①行員2名の出向 ②事業における積極的な協力 （店頭チラシ設置、事業者紹介、審査） ③創業支援における連携協定締結 （当行、MOT、山口大学） ④各支店のはってんクラブ（取引先と地域の発展に貢献することを目的としたクラブ）における勉強会の実施



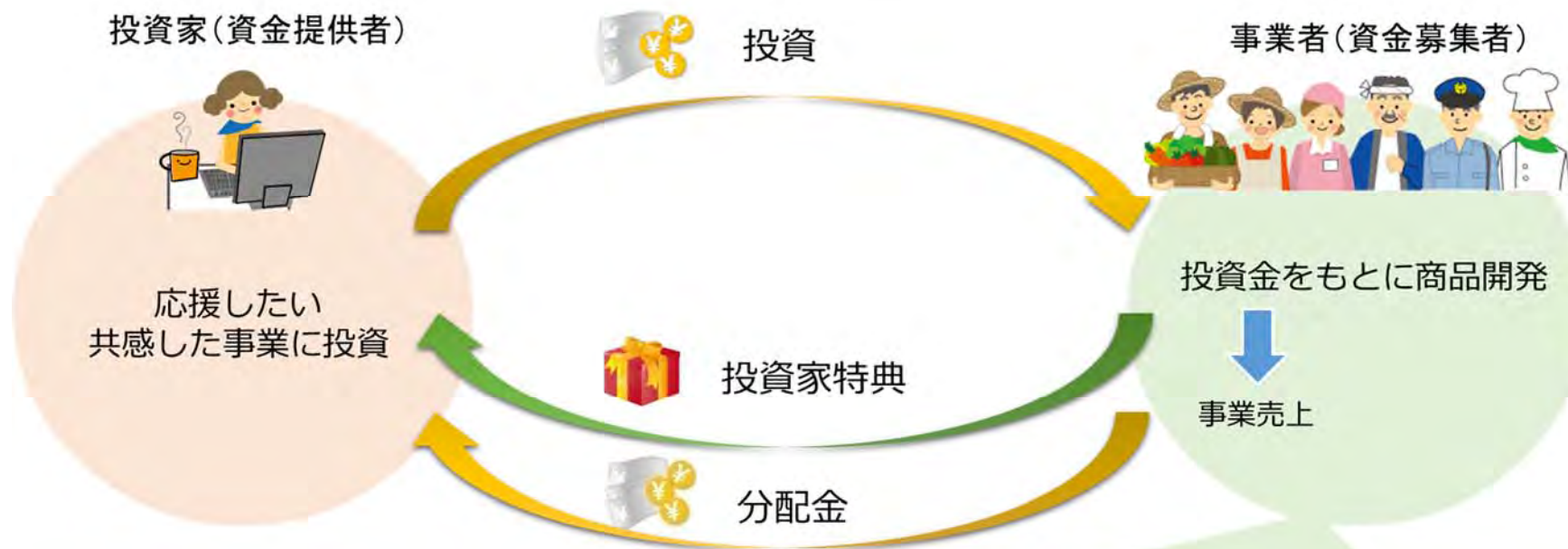
山口ソーシャルファイナンスでは、山口を中心に広島・福岡の若者や女性をはじめとする地域を活性化するビジネスの創出や新商品開発・新店舗展開をみんなで資金を出し合い、支えるクラウドファンディングを提供しています。



特長

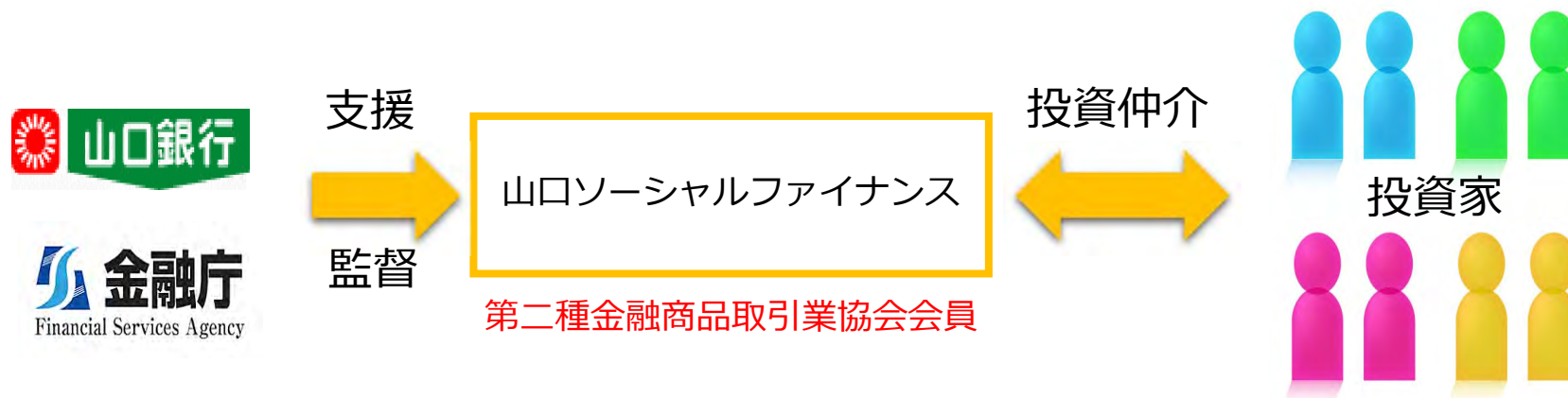
- 1 インターネットとテレビ・ラジオが一体になって情報発信！
- 2 インターネットとリアル店舗がつながります！

クラウドファンディングを活用する事業者は、プレマーケティングや広告宣伝を兼ねたピーアール効果、事業や商品のファン作りも同時に行うことができます。



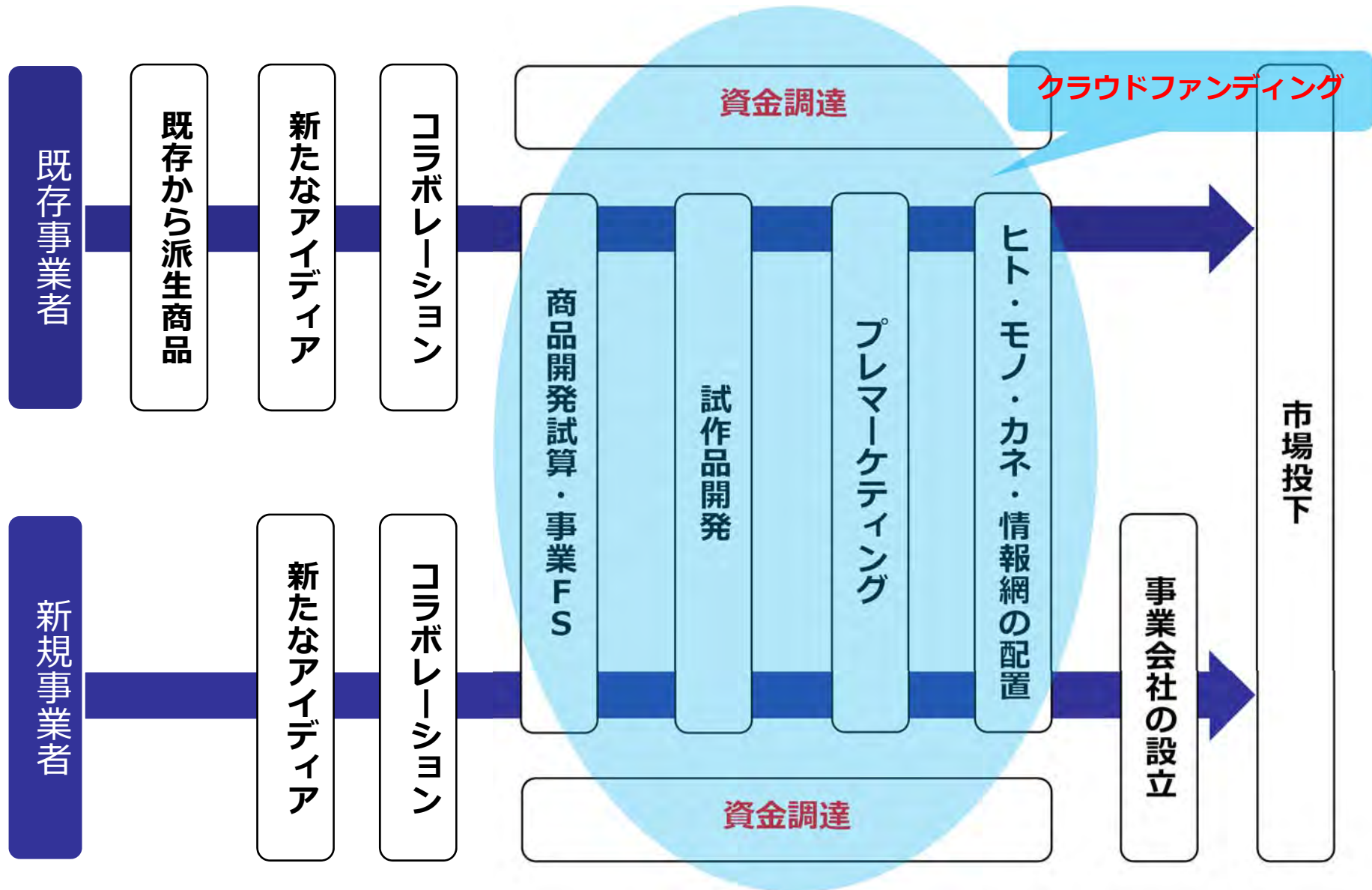
- 資金用途の制限なし（人件費、販促費、開発費、物品購入費、開業費etc）
- 匿名出資により、株主の属性はなし→経営権・営業権を持たない資金提供
- 事業売上に応じて分配金が発生→売上低迷の場合でもキャッシュフローに影響が少ない
- 投資家に感謝を込めて特典を送付、事業売上が上がればその分を償還

山口ソーシャルファイナンスは、**産(企業)・学(大学)・金(金融)・官(自治体)・伝(メディア)**の**連携**で創出された事業者です。県内の21社の出資を受け、設立されました。クラウドファンディングの事業運営体制は**第二種金融商品取引業**の登録を受け、金融庁の監督や山口銀行(YMFG)の支援のもと、運営されています。



投資を募るファンド案件については、金融機関や学術機関、企業役員で構成された『投融資委員会』で事業内容を精査された後に、募集されます。投資家様へ安心して投資をして頂くため、掲載されるファンド案件は様々なステージを経て事業内容を精査され、募集を開始します。





投資家はKAIKAのHPより共感のもてるファンドを検索し、クリックにより投資

開花-KAIKA-は日本初の産学官伝連携クラウドファンディングです。 新規登録 ログイン

KAIKA

クラウドファンディング KAIKA とは シリーズ一覧 スタートガイド ヘルプ お問い合わせ 口座開設 マイページ



徳山駅前和光ビルリノベーションファンド
徳山駅前和光ビルのリノベーションによる徳山駅前銀南街の活性化を支援しましょう!

達成率 16%

ファンド状態	募集中
募集目標金額	¥1,500,000
最低成立金額	¥1,500,000
営業者	株式会社まちあい徳山
シリーズ	地域活性化ファンド
カテゴリ	店舗
残り時間	残り23日

[詳細を見る](#)



立体写真普及ファンド
山口県発ポータブルでリーズナブルな産業用三次元画像計測装置の製造・販売を支援しましょう!

達成率 2%

ファンド状態	募集中
募集目標金額	¥10,000,000
最低成立金額	¥8,000,000
営業者	株式会社 YOODS
シリーズ	商品開発ファンド
カテゴリ	技術開発 IT
残り時間	残り174日

[詳細を見る](#)



Spibeプロジェクトファンド
Spice x Ube = Spibe
地域ブランディングアプリ開発のプロジェクトを支援しましょう!

達成率 2%

ファンド状態	募集中
募集目標金額	¥3,000,000
最低成立金額	¥2,400,000
営業者	イチマルイチデザイン株式会社
シリーズ	地域活性化ファンド
カテゴリ	イベント 店舗 IT
残り時間	残り115日

[詳細を見る](#)



朝7時からの動物病院ファンド
～出勤前に預けて、仕事中に検査や治療が受けられるので安心～
共働き世帯も一人暮らしの方も利用しやすい動物病院。出勤前に預けて、仕事中に検査や治療が受けられます。

達成率 5%

ファンド状態	募集中
募集目標金額	¥8,000,000
最低成立金額	¥6,000,000
営業者	西京の森どうぶつ病院
シリーズ	事業展開ファンド
カテゴリ	店舗
残り時間	残り115日

[詳細を見る](#)



「ひと」と「まち」を元気にするTシャツでニッポンを元気に!! LOVE COLORファンド
おそろいのTシャツで「ひと」と「まち」を元気にしよう! オリジナルTシャツで地域を元気にする団体を応援します。

達成率 100%

ファンド状態	成立
募集目標金額	¥3,000,000
最低成立金額	¥2,400,000
営業者	共栄安全有限会社
シリーズ	地域活性化ファンド
カテゴリ	スポーツ 店舗
残り時間	終了

[詳細を見る](#)



レノファ山口応援ファンド
山口県内唯一のプロスポーツクラブであるレノファ山口FC。J2昇格に向けて快進撃を続けるレノファ山口FCを支援しましょう!!

達成率 52%

ファンド状態	成立
募集目標金額	¥3,000,000
最低成立金額	¥1,200,000
営業者	株式会社レノファ山口
シリーズ	地域活性化ファンド
カテゴリ	スポーツ イベント
残り時間	終了

[詳細を見る](#)

<https://www.kaika-cf.jp/>

山口ソーシャルファイナンス 検索



達成しました!

おそろいのTシャツで地域を元気に

「ひと」と「まち」を 元気にするTシャツ

ファンド

ソーシャルビジネスで地域を盛り上げよう!

募集取扱期間 2015年7月10日~8月18日

SUCCESS!!



投資家特典

10口以上投資した方への特典

申込者14人



(1) LOVE COLORオリジナル・トートバック
をプレゼント!

※デザイン等は変更になる場合があります。

10口以上投資した方への特典

申込者8人



(1) LOVE COLORオリジナル・トートバック
&
(2) LOVE COLORオリジナル・巾着バック
をプレゼント!

※デザイン等は変更になる場合があります。

単位(円)	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
当期売上金額	8,500,000	11,000,000	13,500,000		
売上金額累計	8,500,000	19,500,000	33,000,000		
一口当たりの分配金	2,833	3,667	4,800		
一口当たりの分配金累計	2,833	6,500	11,300		
償還率	28.3%	65.0%	113.0%		

SUCCESS!!

PICK UP!

みんなでレノファ山口FCを支援しよう!

レノファ山口応援ファンド

快進撃を続けるレノファ山口FCを支援しよう!

募集取扱期間 2015年7月10日~8月24日



単位(円)	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
当期売上金額	12,000,000					
売上金額累計	12,000,000					
一口当たりの分配金	4,166					
一口当たりの分配金累計	4,166					
償還率	104.15%					

平成27年9月13日 カターレ富山 (維新公園)
 平成27年9月27日 YSCC横浜 (維新公園)
 平成27年10月4日 SC相模原 (下関陸上競技場)

・現物分配対象部分6,000円 → 商品により分配(7800円相当)
 (対象3試合の各試合のS席を2枚づつ6枚(7800円相当)を送付します。)

・金銭分配対象部分4,000円 → 金銭により分配

- 山口県を中心に、広島県・福岡県の事業者についてもファンド対象とする
- 自治体や商工団体、山口県とのゆかりのある団体やIT企業との連携などにより会員数を加速度的に増加する
- 寄付型、購入型クラウドファンディングの取扱いを開始し、地域の象徴的なプロジェクトにおける取扱いを開始する



第5回「ふるさと投資」連絡会議

京都商工会議所

平成27年9月29日

《ニュー京商ビジョン サードステージ（H25.11.7）京都商工会議所 会頭挨拶より抜粋》

- 社会が大きく変化し、新しい社会課題が生まれる時、企業には社会ニーズへのきめ細かな変化対応力や機動力が求められます。これらはまさに中小企業ならではの強みであり、わが国の持続可能な成長の担い手として、今まさに中小企業への期待が高まっているといえます。
- 意欲的な中小企業の成長の原動力となるのが、「知恵ビジネス」だと考えています。これは京都の地域特性や企業独自の強みを活かしながら、知恵を付加価値の源泉にしてオリジナルの技術や商品・サービスを開発し、新たな顧客や市場を創造するビジネスです。
- 知恵を活かした創造的な活動を行う人、またそうした人同士の交流や研鑽が、中小企業の高い付加価値を生む源泉となることをより明確にして、知恵産業群によって、今後の京都産業の持続的成長を可能にする基盤構築を図りたいと考えています。
- こうした認識に立ち、サードステージの施策のコンセプトは、中小企業の皆さんが高付加価値経営に挑戦し、知恵ビジネスが次々と自律的に生まれ育つ連鎖反応が起こるという意味を込めて、「知恵の連鎖」としました。
- 小さくともキラリと光る知恵ビジネスが、産業群として飛躍的に集積する「知恵産業のまち・京都」の実現に向けて、多くの中小企業の皆さまとともに引き続き挑戦してまいりたいと思います。

知恵産業のまち・京都の姿

- 「知恵産業のまち・京都」とは、小さくとも知恵を発揮する中小企業が生まれ育ち、新しい社会ニーズや価値観に対応した多様な産業群が集積する、内需成長のモデル都市。地域密着で高付加価値を強みとしたビジネスモデルを起点に、企業間のコラボレーションやグローバル社会への展開などの取り組みが都市に活力を生み出す。

本所事業計画の中で
重点事項と位置付け

知恵ビジネスの創出

知恵産業の森

～人と人、人と知恵による創造的な活動が、都市活力の源泉～



京都の長い歴史の中で、文化、芸術、匠の技など人々の営みの積み重ねが、知恵の地層となって「豊潤な土壌」をつくってきました。こうした豊かな地域資源が、都市のブランド力を高め、人や知恵の交流を触発する環境を醸成しています。

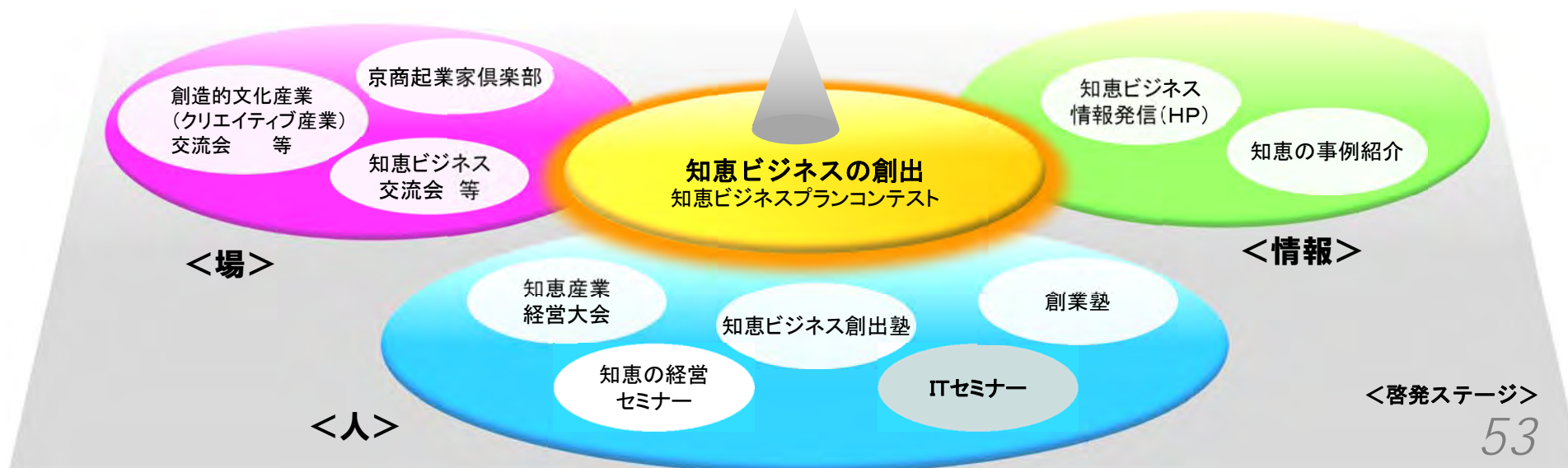
連携や協力、研鑽など、多様な人々の知恵を活かした創造的な活動が、「知恵ビジネスの木」となって大地にしっかり根付き、木に実る「知恵の果実」が、社会や顧客に新しい価値を提供しています。

そして、環境・エネルギー、観光・おもてなし、文化など様々な分野で、伝統産業から先端産業までの幅広い知恵ビジネスの木々が群生し、「知恵産業の森」として都市に活力と豊かさを与えています。

本所は、関係機関と連携しながら、“エコノミックガーデニング”の手法を用いて、創造性あふれる知恵産業のまち・京都を力強く支えていきます。

知恵ビジネスの創出に向けて

- **【啓発ステージ】** 知恵産業ビジネスを創出するために、①知識・スキルの習得を目的とした人の育成、②知恵ビジネスに取り組んでいる、または取り組もうとしている人たちの交流を目的とした場の提供、③啓発を目的とした情報の発信を柱に事業を展開。
- **【育成ステージ】** 発掘した知恵ビジネスには、本所経営支援員による伴走支援を行い、プランの事業化・具現化を図る。



クラウドファンディングの取り組み

《クラウドファンディングの取り組み状況》

- 経営力の向上（売上の向上、事業・業務の効率化、顧客との関係構築、生産性の向上等）を目的に、I Tセミナーを実施。
- クラウドファンディングについては、平成26年度、平成27年度にテーマとして取上げ。



H26.12.1

○解説「クラウドファンディングとは!？」

○事例紹介

①投資型・購入型クラウドファンディング

H27.10.5

○講演「インターネットで共感を得て資金を集める! 起業家・モノづくりを支える新しい資金調達方法」

○講演・事例紹介「クラウドファンディング最新事例と具体的活用法」

《クラウドファンディングの今後の取り組み》

- クラウドファンディングは、事業に対する共感・賛同などを基に、インターネット上で少額から資金調達を行うものであり、これまでの経営支援の現場で行っていた資金調達方法とは違う側面がある。
- 企業の強みや地域特性などを経営資源として活用する知恵ビジネスと、バランスシートに載らない価値を評価するクラウドファンディングは、可視化しにくいものにスポットを当てる点で共通点もある。
- 潜在顧客の獲得やマーケットリサーチが可能な反面、不成約の可能性もあり、計画的な資金調達や、資金調達規模の大きいものは不向きなど、クラウドファンディングの特徴を理解した対応が求められることを踏まえ、当面は企業のニーズに基づき、情報提供を行う段階と考える。



「Makuake」のご紹介と 各自治体・商工会との取り組み

(株) サイバーエージェント・クラウドファンディング
取締役 坊垣 佳奈

Makuakeとは？



支援を通じて、想いを実現するクラウドファンディングサービスです。

ひとつでも多くの新しいサービス・モノ・プロジェクトの幕開けを応援したい、

そして一人でも多くの人に新しい何かが幕を開ける

「ワクワク感」を感じてもらえる場所にしたい、そんな想いを込めました。





Success!

Amadana Music第一弾！スピーカー内蔵レコードプレーヤーを創ろう！

Amadana Music Project
▼ プロダクト

集まっている金額 **8,343,000円**

556%

サポーター 467人 残り 27日

今すぐMakuakeスタッフに相談しよう！

ピックアッププロジェクト

Success!



窓やドアに貼るだけ！「Secual」でセキュリティをもっと身近に、多くの人に

Secual ~安心をもっとカジュアルに~
▼ プロダクト

集まっている金額 **3,670,100円**

367%

サポーター 112人 残り 78日

Success!



世界最高の熟成肉を、日本酒が楽しめる焼肉店

世界初！「日本酒吟醸熟成肉」を「ミートキープ」！五感で味わう最高峰の劇場型焼肉！

森田 隼人
▼ フード

集まっている金額 **7,515,000円**

250%

サポーター 345人 残り 26日

Success!



イタリア製！木から生まれたオーガニック腕時計

世界に一つのオーガニック腕時計「アパテルノ」を日本に広めたい！

AB AETERNO(アパテルノ) マルコ・トマゾー
▼ プロダクト

集まっている金額 **20,392,600円**

3674%

サポーター 793人 残り 19日

Success!



素敵な会社を広めよう～バナナペーパーで世の中を変えよう～


中田 俊
▼ 社会貢献

集まっている金額 **1,753,920円**

175%

サポーター 35人 残り 83日

Success!



スマートなデジタル窓「Atmosph Window」で世界の風景があなたの部屋に！

アトモフ株式会社
▼ テクノロジー

集まっている金額 **5,312,600円**

531%

サポーター 72人 残り 6日

Success!



「光拵」でお酒のシーンに彩りを。LEDで光る拵で楽しくお酒を飲もう！

光拵プロジェクト
▼ プロダクト

集まっている金額 **1,389,500円**

92%

サポーター 74人 残り 19日



ユーザー分析



Makuake Analytics



他社連携

▼女性向け雑誌CYAN



「Makuake」と女性向け雑誌「CYAN」が若いクリエイターの夢をクラウドファンディングで応援！～「夢プロジェクト for Japanese Creators」開始～

2015.04.30 [MORE](#)

▼城北信用金庫



城北信用金庫 CyberAgent Crowd Funding

クラウドファンディングサービス「Makuake」が日本初の取り組みで地域企業のチャレンジをサポート～城北信用金庫と連携した「NACORD」プロジェクト～

2015.04.23 [MORE](#)

▼MILANO EXPO



「Makuake」にて「メイドインジャパン・プロジェクト」をミラノのショールームへ展示できるプロジェクトがスタート～「Makuake」が世界への架け橋に～

2015.04.24 [MORE](#)

▼(株)リクルート



サイバーエージェント・クラウドファンディング、リクルートライフスタイルと共同で店舗開業・店舗経営者を支援するプロジェクトを展開 第1弾「Makuake」x「AIレジ」イベント開催

2015.01.13 [MORE](#)

▼伊勢丹



伊勢丹新宿本店に展示されるチャンス！

「Makuake」に掲載のプロジェクトを伊勢丹新宿本店に展示～「リアル店舗」x「インターネット」で国内百貨店初の取り組み～

2015.05.11 [MORE](#)

▼稲船敬二氏



クラウドファンディングサービス「Makuake」がゲームクリエイター稲船敬二氏とインディースゲームの協賛を目的に共同プロジェクトの実施を発表

2014.09.22 [MORE](#)

▼横浜市



横浜市の継続的な経済発展をクラウドファンディングで支援！クラウドファンディングサービス「Makuake」と横浜市が企業の資金調達支援に関する協定を締結

2014.12.10 [MORE](#)

▼品川女子学院



クラウドファンディングプラットフォーム「Makuake」が「次世代読書家育成プロジェクト」を始動第1弾は品川女子学院と「カンボジアの子供たちに文房具を贈るプロジェクト」

2014.09.05 [MORE](#)

行政、企業、学校など幅広く連携！

中小企業プロダクト例 オシャレなLED電球Siphon



ダサイLEDは終わりにしよう！フィラメントをLEDで再現、美しい電球を広めたい



Beat-Sonic 戸谷大地

👉 プロダクト

📌 集まっている金額 14,415,707円

961%

👤 サポーター 1,383人 🕒 残り 終了

名古屋の中小メーカーが新規事業としておしゃれなLED電球を開発。

2014年10月当時日本のプロダクト日本一の記録を樹立。数字の伸びが衰えず、それを見た多数のメディアから問い合わせが殺到。

販路交渉においても実績を出すことで即判断があり、販売計画を見直し資金は新商品開発にも。

個人の起業例

日本製カスタム時計「Knot」



Success!

Five Hundred
Limited Membership
1999
CS-30

MADE IN JAPAN
K n o t.
PERSONALIZED CUSTOMER SERVICE FOR EVERYONE

Makuake だけのシリアル No. 入り
限定モデルをお届けします。

カスタムオーダー時計のKnotが直営店オープン決定！永久会員を募集します！

 株式会社Knot代表 遠藤弘満
👉 プロダクト

👛 集まっている金額 10,935,500円

364%

👤 サポーター 517人 🕒 残り 終了

2014年7月に500万円を調達し、話題となった着せ替え可能な日本製の腕時計「Knot」の初の旗艦店オープンのためのプロジェクト！

旗艦店にてKnot製品が永久的に10%OFFになる100名限定の『永久会員』のリターンが話題に。1回目のプロジェクトを大きく上回る1,000万円以上の調達に成功。

店舗開業例

馬肉専門店開業



Success!
日本一の馬肉専門店を創りたい!

日本一の馬肉専門店で、石釜で焼いた最高のローストホースを食べさせたい!

 平山 峰吉
フード

集まっている金額 5,557,711円

185%

👤 サポーター 506人 🕒 残り 終了

最高級馬肉店「Roast horse」の開業に伴い、馬肉を焼くための石釜を購入する資金を集めるプロジェクト。

初日に300万円の目標達成、すぐに500万円に達し、プロジェクトを早期終了。

(これ以上支援者が増えると、予約が取れなくなるリスクを想定して)

食品・飲料事例

石川県能登のお米で作る日本酒



石川県能登の耕作放棄地を開墾し、おいしいお米で日本酒を造りたい！



裏 貴大

フード

集まっている金額 4,108,000円

102%

👤 サポーター 100人 🕒 残り 終了

石川県能登の、耕作放棄地を復田するための費用を集めたプロジェクト。

支援したサポーターには、能登を代表する酒造の日本酒や、実行者の栽培した有機栽培米が用意された。

また、田んぼオーナーとして、毎月お米が送られてくるユニークなリターンも好評。最終的に400万円を超える資金を調達し、大成功。

地域活性化事例

「年貢を納めて村民になろう」と打ち出した事例



年貢を納めて村民に?!シェアビレッジ町
村、村民1,000人募集します。

画材 シェアビレッジ・プロジェクト
地域活性化

集まっている金額 5,717,000円



サポーター 862人 残り 終了

人口減少により集落としての機能が失われ始め多くの古民家が消滅の危機にある中、

「村があるから村民がいるのではなく、村民がいるから村ができる」という考えのもと、古民家を村に見立てて再生させていく為のプロジェクト。

ブロンズ村民、ゴールド村民など納めた年貢（リターン）によって、色々なリターンが用意され、話題に。

資金調達だけではない実施理由

①PR・プロモーション

➡販売前に話題化/顧客巻き込み型のプロモーションに活用

②テストマーケティング

➡量産前にエンドユーザーの反応を見る

③顧客獲得（販売ルート増）

➡先行予約販売を実施する

④実績作り

➡金融機関の融資判断基準、流通側への実績提示に使われ始めている（大型の資金調達、販路拡大）

地方自治体・商工会連携

CFを必要としている事業者が自治体や商工会を通して「CFを知り、理解を深め、スムーズに活用に至ること」を目的とし、各状況に合わせた様々な連携を行っています。

①提携関係にあるケース

- ・横浜市
- ・神奈川県

主にセミナーの実施、専用ページの開設など。

②県職員関係者へのセミナー実施実績があるケース

- ・京都府

(編集注)公表資料では、吹き出し内を一部省いています。

③商工会議所が自治体と連携しているケース

・大阪府-大阪商工会議所



HONEYBUTO
ムーチョ
骨付き肉
関西発。女性も骨付き肉を
気軽に食べられるバルを。

女性も喜ぶメニューでおもてなし！五感を満
たす骨付き肉バルを大阪難波に開店したい！

SUN
PARK (株) サンパーク
フード

集まっている金額 513,000円

サポーター 65人 残り 終了

④商工会議所が主体でプロジェクトを実施したケース

・名古屋商工会議所



Success!
あいちの
おいしいおもてなし
名商挑戦型企業経営塾が挑みます!!

キラリと光るあいち銘品発掘「なごやくらふ
と」プロジェクト

名古屋商工会議所「名商挑戦型企業経営塾」
地域活性化

集まっている金額 672,000円

134%

サポーター 91人 残り 終了

(編集注)公表資料では、吹き出し内を省いています。

⑤金融関係向けセミナーの実施実績があるケース

・香川県



⑥事業者向けセミナーの実施実績があるケース

- ・奈良県 ダイハツビジネスフェア(奈良県後援)
- ・京都市 クロスメディア京都
- ・熊本県 崇城大学

大学起業部主催の一般開放セミナーにて講演。



(編集注)公表資料では、予定・吹き出し内を一部省いています。

⑦テーマ別のセミナーをご一緒しているケース

- ・大阪産業創造館(大阪市経済戦略局)

飲食店開業希望者向けセミナーにて講演

- ・近畿経済産業局 女性起業家支援LED関西

女性起業家支援セミナーにて講演

- ・滋賀県

クリエイター向けセミナーにて講演

⑧今後セミナー実施が予定されているケース

- ・京都商工会議所

事業者向けセミナー実施 ※10月5日実施予定

- ・高知商工会議所

事業者向けセミナー実施検討中

(編集注)公表資料では、吹き出し内を一部省いています。

次回、第6回「ふるさと投資」連絡会議

「ふるさと投資」の普及・促進に向けた、情報共有の場とします。

日時：平成28年1月下旬頃、15時頃を予定

場所：

お問合せ先：「ふるさと投資」連絡会議（事務局：内閣官房（内閣府地方創生推進室））
東京都千代田区永田町1-11-39永田町合同庁舎 03-6206-6174 furusato@cao.go.jp